

事業計画及び成長可能性に関する事項の開示

株式会社オキサイド

(6521 東証グロース)

2022年5月

目次

会社概要

経営理念

沿革

マネジメント・メンバー

当社の強み

事業の概要

研究開発活動

成長を加速するM&A

SDGs・地域共生

業績の推移・事業計画・リスク情報

会社概要

(2022年2月28日現在)

会社名 : 株式会社オキサイド (証券コード: 6521)

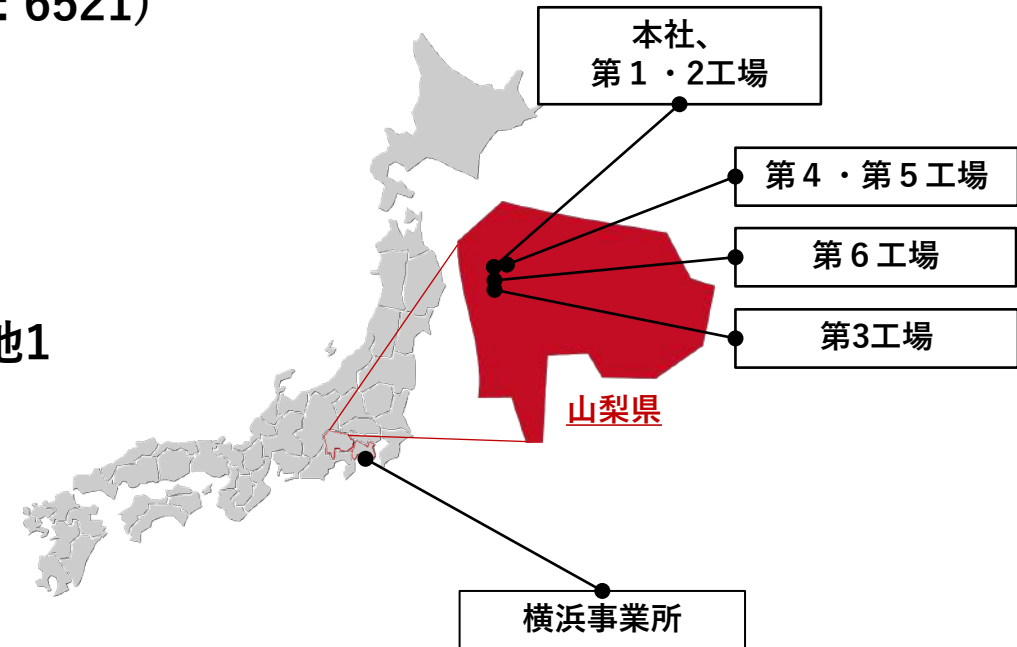
設立 : 2000年10月

本社所在地 : 山梨県北杜市武川町牧原1747番地1

従業員数 : 209名

資本金 : 1,695百万円

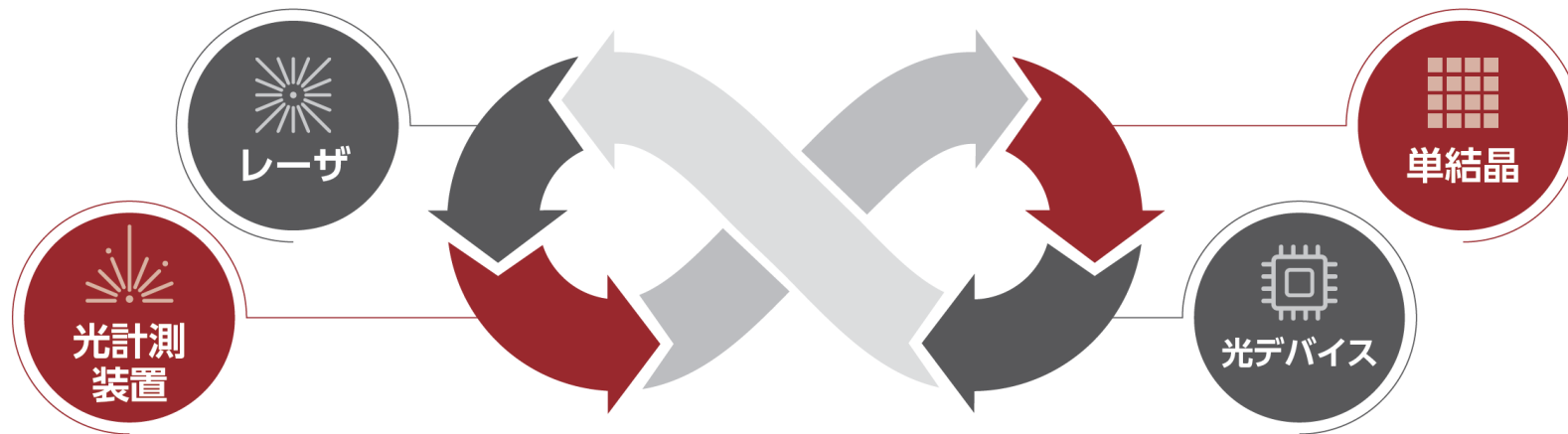
大株主 : NTT-AT、日立ハイテク、KLA、ニコン、
レーザーテック、島津製作所、他



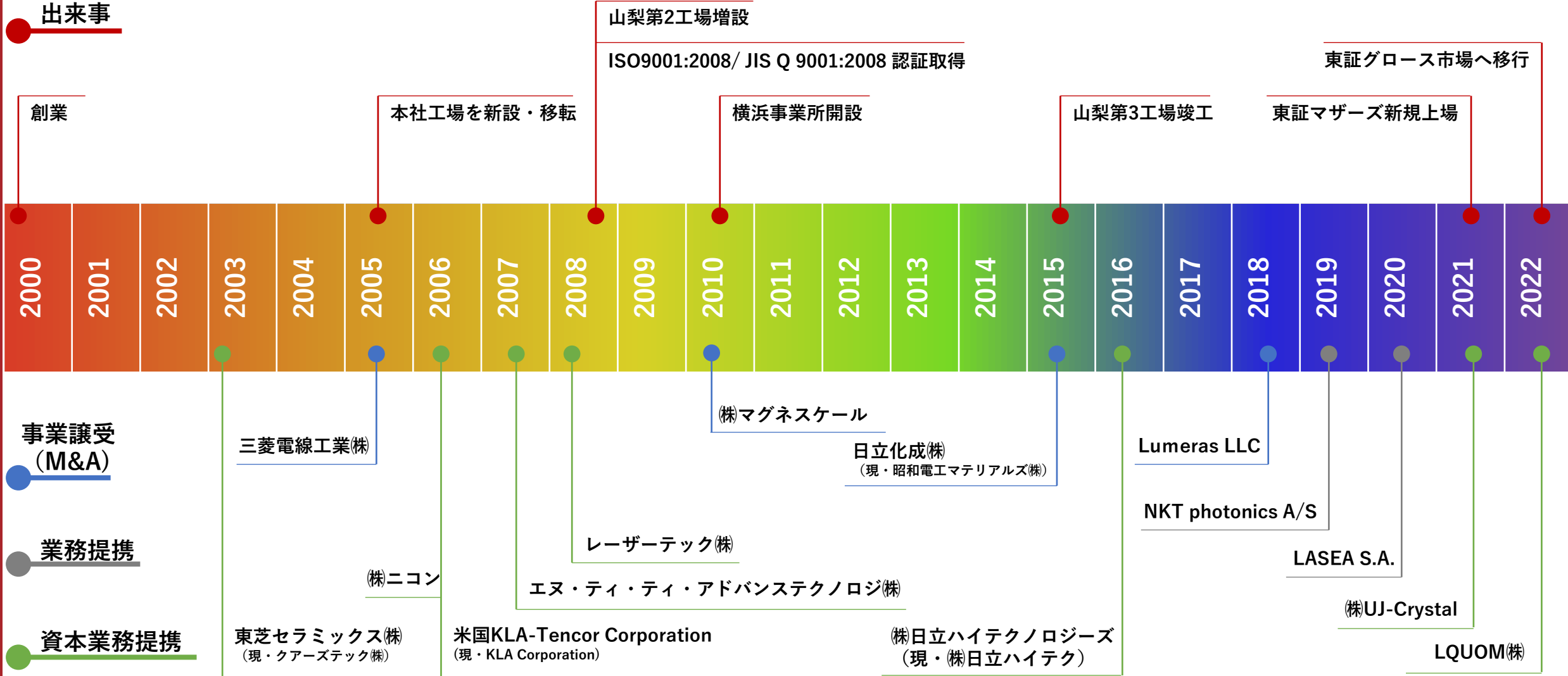
当社は**単結晶・レーザ**の

グローバルニッチトップカンパニーを目指します。

- 研究成果を社会に還元し、**キーマテリアル**を世界に向けて発信する
- 顧客へ**マテリアルソリューション**を提供し、社会の発展に貢献する
- 単結晶を核とした製品を開発し、**未来の市場機会**を創造し続ける



沿革



マネジメント・メンバー

(本書提出日現在)



代表取締役社長 (CEO)

古川 保典

工学博士

2000年10月 当社創業

(主な経歴)

独立行政法人物質・材料研究機構



取締役副社長 (CFO)

山本 正幸

管理本部管掌

(主な経歴)

(株) 商工組合中央金庫



取締役 (Co-CTO)

石橋 浩之

理学博士

コアテクノロジー事業部・シンチレータ事業部管掌

(主な経歴)

日立化成(株)



取締役 (CMO)

濱島 統一

ビジネス推進本部管掌

(主な経歴)

日立化成(株)



取締役 (Co-CTO)

藤浦 和夫

工学博士

レーザ事業部管掌

(主な経歴)

日本電信電話(株)



取締役 (企業戦略担当)

内田 誠二

総合企画本部管掌

(主な経歴)

シティグループ証券(株)

社外取締役、監査役、独立役員

(本書提出日現在)

社外取締役

中村 二郎

工学博士

光学知見

(主な経歴)

日本電信電話(株)

三尾 徹

経営知見

(主な経歴)

ソロモン・ブラザーズ・アジア証券(株)

(株)あすかDBJパートナーズ 代表取締役

ソネットエンタテインメント(株) 取締役

ソネット・メディア・ネットワークス(株) 取締役

為近 恵美

理学博士

大学教授

光学知見

独立
役員

(主な経歴)

日本電信電話(株)

横浜国立大学成長戦略教育研究センター 教授

監査役

中嶋 豪

常勤監査役

経営知見

(主な経歴)

新日軽(株) 代表取締役社長

日本軽金属(株) 取締役副社長

独立
役員

小坂 義人

公認会計士

(主な経歴)

アクタス監査法人 代表社員

アストマックス(株) 監査役

スター・マイカ(株) 監査役

信越化学工業(株) 監査役

独立
役員

金兵 正樹

弁護士

(主な経歴)

長島・大野・常松法律事務所

GEキャピタル

リーマン・ブラザーズ証券(株)

バークレイズ証券(株)

独立
役員

An aerial night view of a city, likely Tokyo, with a glowing network overlay of white lines and dots. A bright light source at the top center casts a beam of light down the center of the city. The text "当社の強み" is overlaid in the center.

当社の強み

当社のコア技術

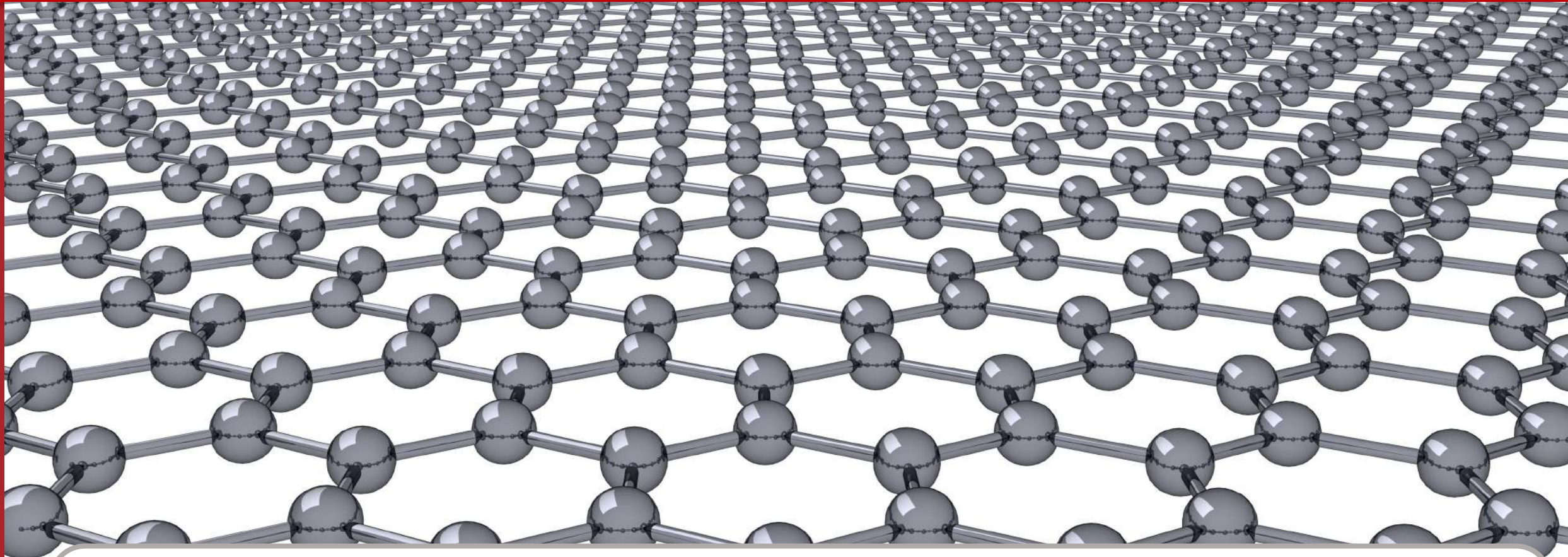
コア技術①

高品質単結晶
育成技術

コア技術②

波長変換技術

【コア技術①】 「単結晶」とは？



- 「単結晶」とは、原子、分子配列の向きがまったく同一である物質のことです。
- 「単結晶」が持つ、光、熱、電気などの様々なエネルギー形式を転換させる機能を活用して、工業製品としての用途が拡大しています。

【コア技術①】 高品質単結晶を育成する技術

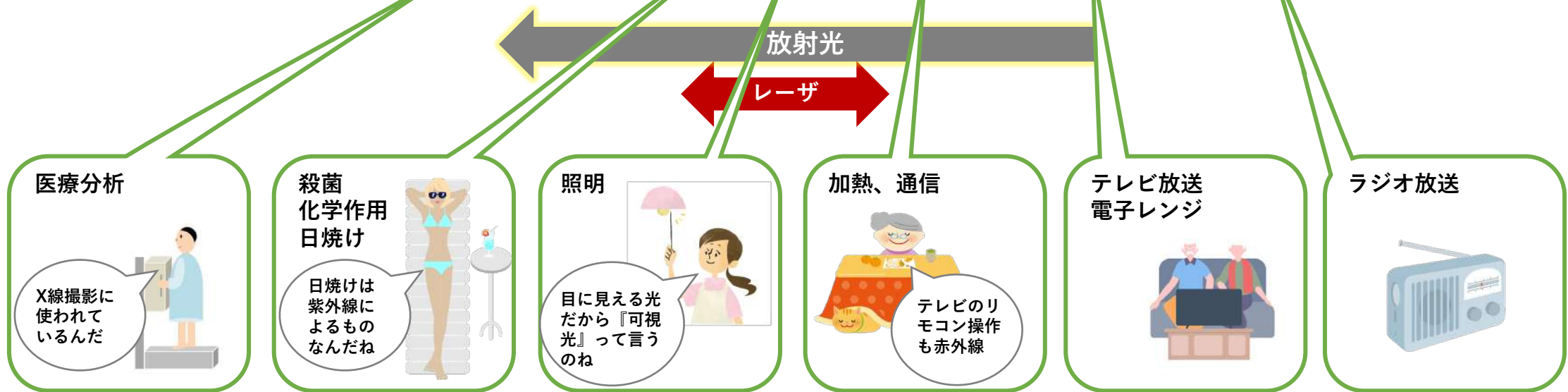
- 自然界で長い年月(何百年)をかけて成長される単結晶を、短期間(数日~数カ月)で人工的に作る技術が単結晶育成技術です。
- 当社は、つくば市の国立研究所(NIMS)で発明した育成技術(DCCZ法)に加え、これまでに様々な育成技術を取り入れてきました。
- 元素の組み合わせにより単結晶の種類は無数に存在しますが、それぞれの用途に応じて最適な単結晶育成方法が異なります。
- 特にレーザ用途で利用される単結晶は、最高レベルの「高品質」が求められます。

育成法	CZ法	FZ法	TSSG法	VB法	DCCZ法
装置					
結晶	 LGSO  GPS  TGG	 YIG  Nd:YVO ₄	 CLBO  KTN	 LB4  EPOCH	 Mg:SLT  MgSN

【コア技術②】 光の波長とその用途

■ 光はその波長によって異なる性質を持ち、様々な用途で利用されています。

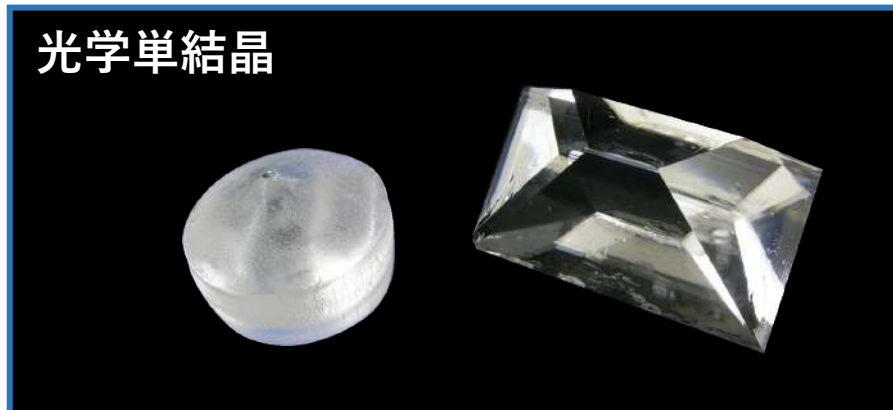
波長	1fm フェムトメートル	1pm ピコメートル	1nm ナノメートル	1μm マイクロメートル	1mm ミリメートル	1m メートル			
エネルギー	1GeV ギガ電子ボルト	1MeV メガ電子ボルト	1keV キロ電子ボルト	1eV 電子ボルト	1meV ミリ電子ボルト	1μeV マイクロ電子ボルト			
領域	X線		紫外線	可視光	赤外線	マイクロ波	短波	中波	長波



【コア技術②】 波長変換技術

- 基本となる赤外レーザー光を単結晶に透過させ波長変換を行い、紫外レーザー光を作り出します。
- レーザの性能は、単結晶の品質に大きく左右されます。
- 当社のレーザーは自社で育成した高品質単結晶を使用することで、世界トップレベルの出力と長寿命を実現しています。

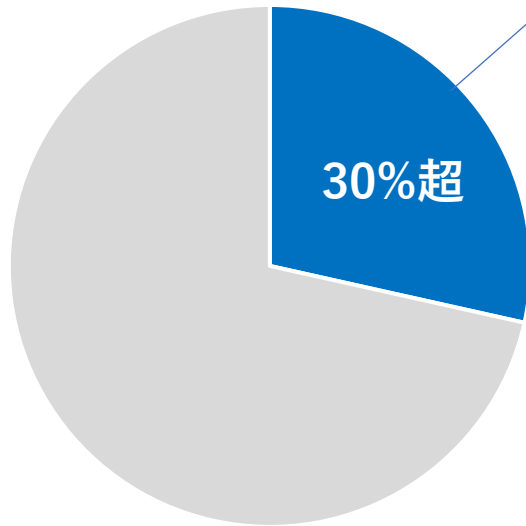
波長変換の具体例（1064nmの赤外光を光源とした場合）



【コア技術】 主要な技術メンバー

■ 結晶と光分野の専門性と実績を持つエンジニアが在籍しております。

Ph.D.(博士号)・修士
資格取得者



2022年2月28日現在 役職員：209名



古川 保典 (工学博士)

役職	研究分野	h-index*	文献数	被引用数
社長	単結晶	31	154	3,997



石橋 浩之 (理学博士)

役職	研究分野	h-index*	文献数	被引用数
取締役	単結晶	21	91	1,430



安斎 裕 (工学博士)

役職	研究分野	h-index*	文献数	被引用数
シニアサイエンティスト	単結晶	11	15	314



藤浦 和夫 (工学博士)

役職	研究分野	h-index*	文献数	被引用数
取締役	レーザー	15	71	873



金田 有史 (工学博士)

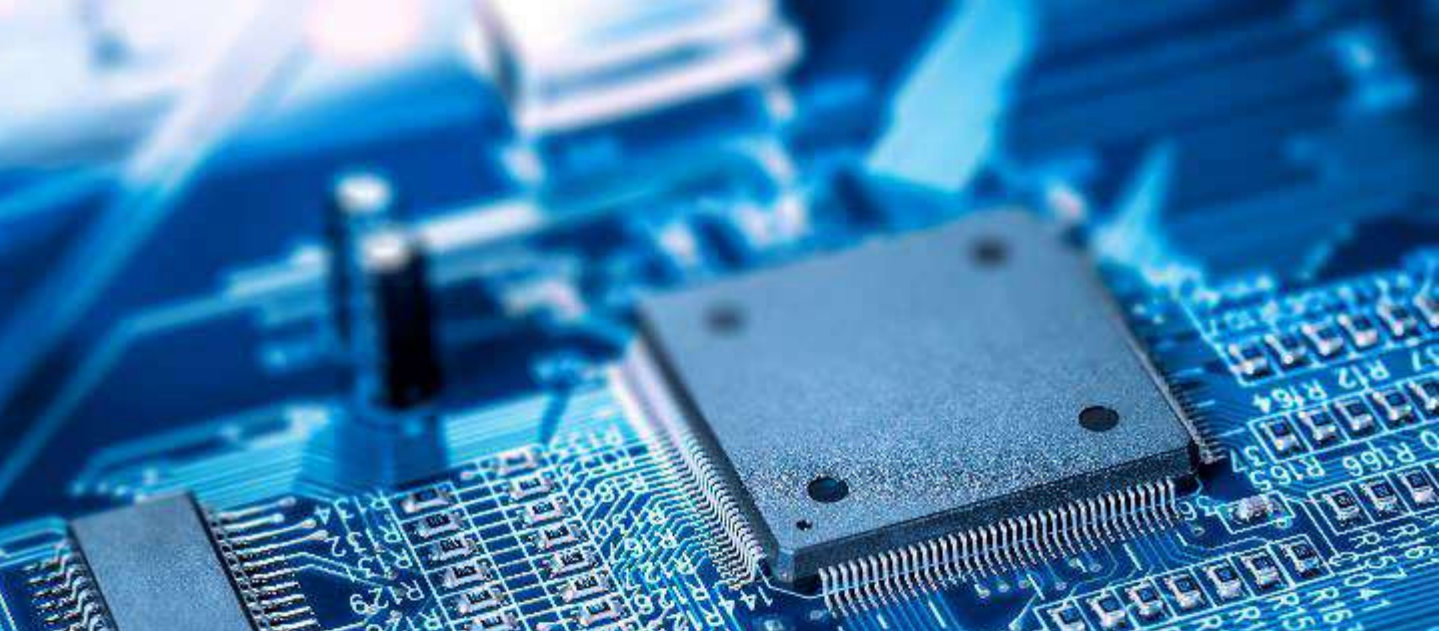
役職	研究分野	h-index*	文献数	被引用数
研究アドバイザー	レーザー	19	96	1,453

*h-Indexとは、物理学者ジョージ・E・ハーシュが引用索引データベースWeb of ScienceのTimes Cited (被引用数)を元に考案した指標で、論文数と被引用数とに基づいて、科学者の研究に対する相対的な貢献度を示すものです。

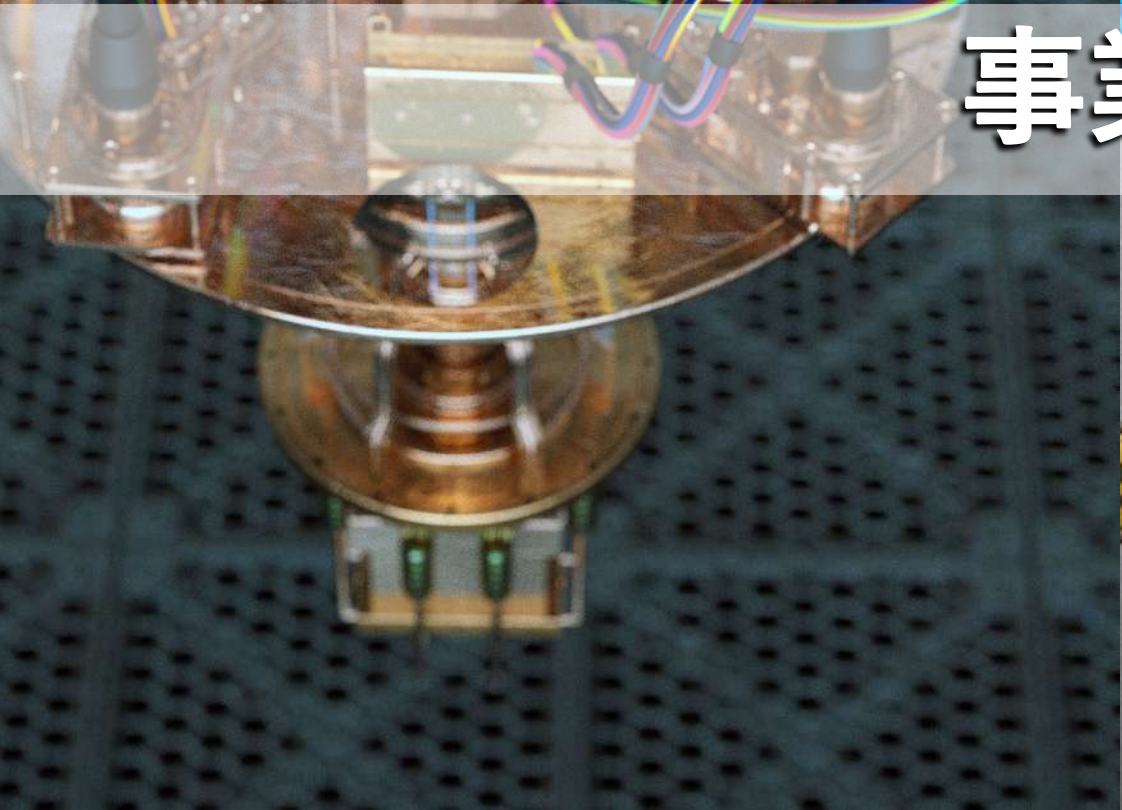
M&A、業務提携への取り組み

- 当社は、国内外の企業からの事業譲受を通して、優れた光学技術を取り込んできました。
- 当社のコア技術と社外から取り込んだ技術を化学反応させることによって、事業展開を加速させてきました。



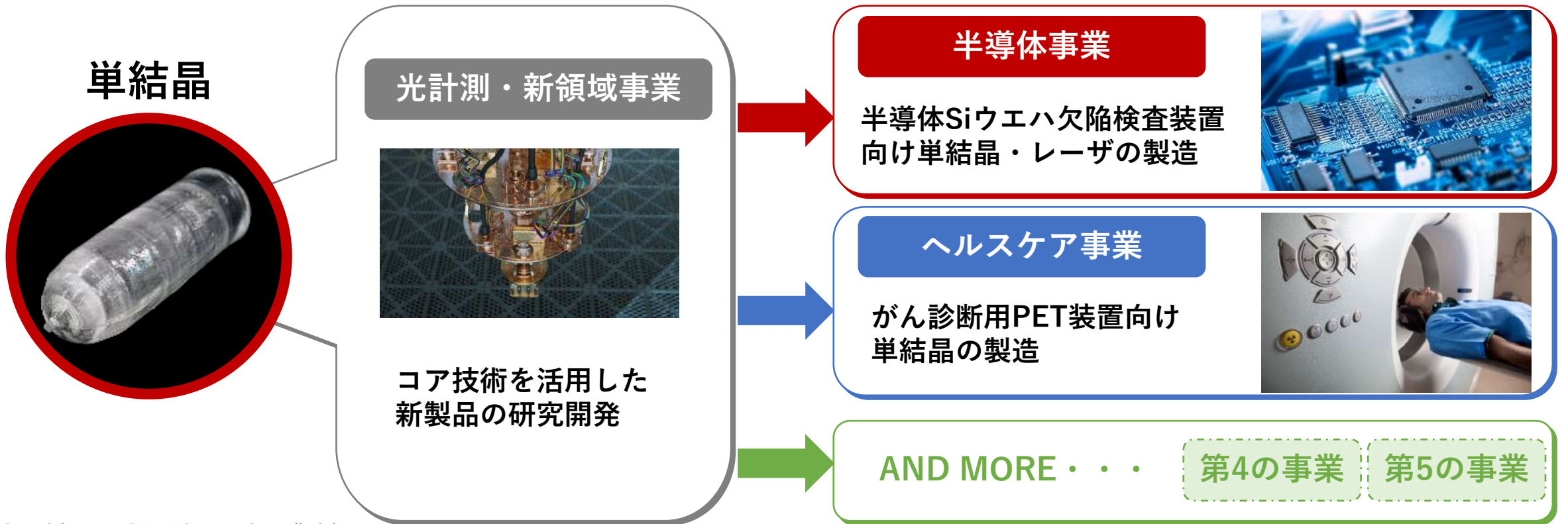


事業の概要



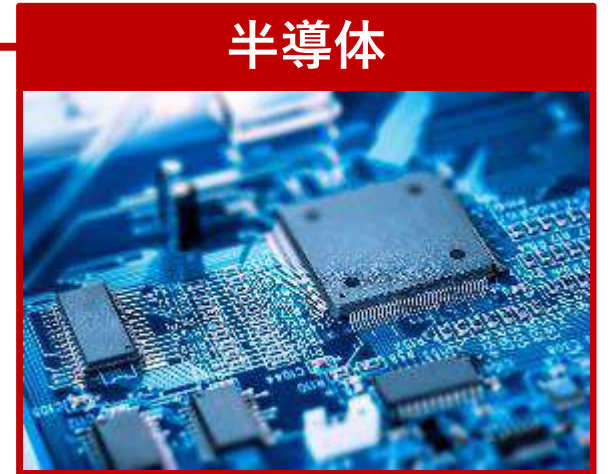
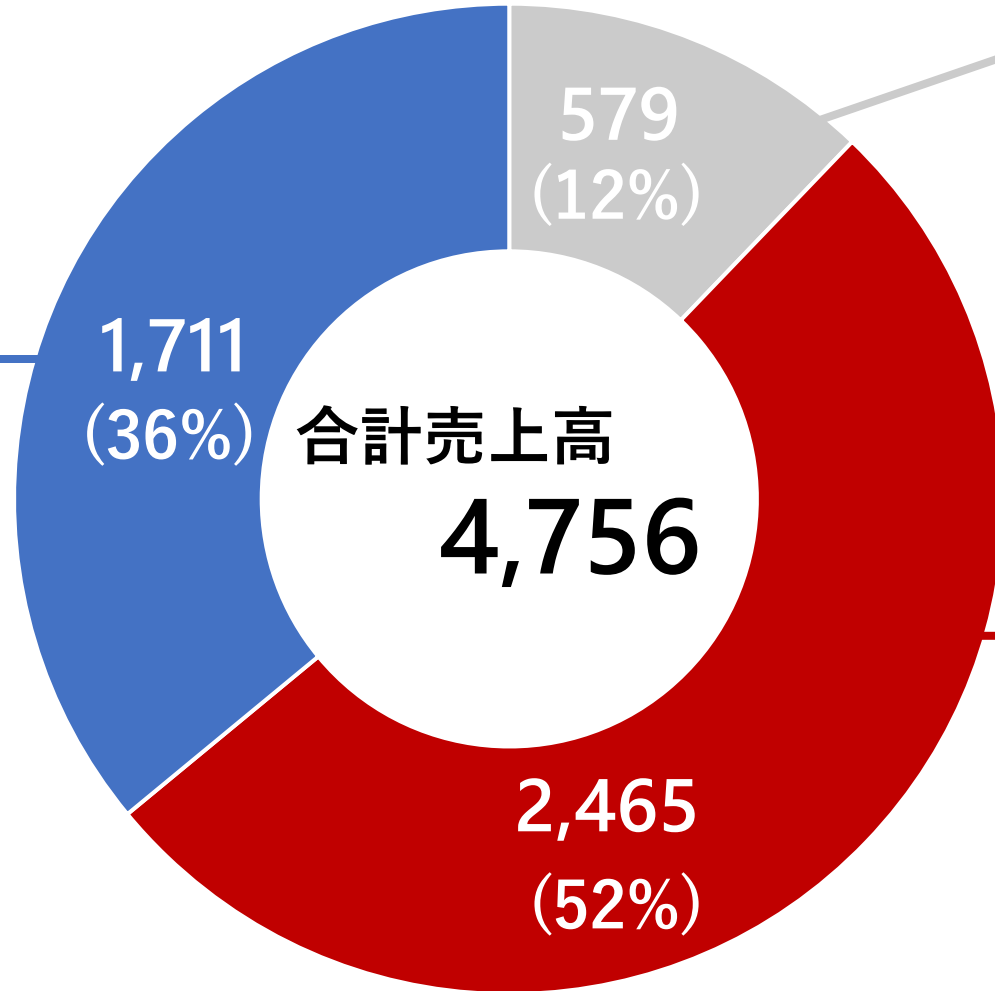
事業概要

- 単結晶～光部品、レーザ光源装置の開発・製造・販売に取り組んでおります。
- 当社のコア技術を活用し新製品の研究開発を行っているのが「光計測・新領域事業」です。
- 研究開発から量産化に既に成功したものが「半導体事業」と「ヘルスケア事業」です。
- 研究開発から量産化を新たに成功させ、第4、第5の事業創出を目指しています。



事業別売上構成（2022年2月期実績）

(単位：百万円)





光計測・新領域事業

【光計測・新領域】概要

- 単結晶と光のコア技術を活用し、新用途・新製品を研究・開発しています。
- 世界の企業・大学研究機関が私たちのお客様です。
- 単結晶から装置まで垂直統合し、トータルソリューションを提供しています。

光学単結晶



波長変換用単結晶



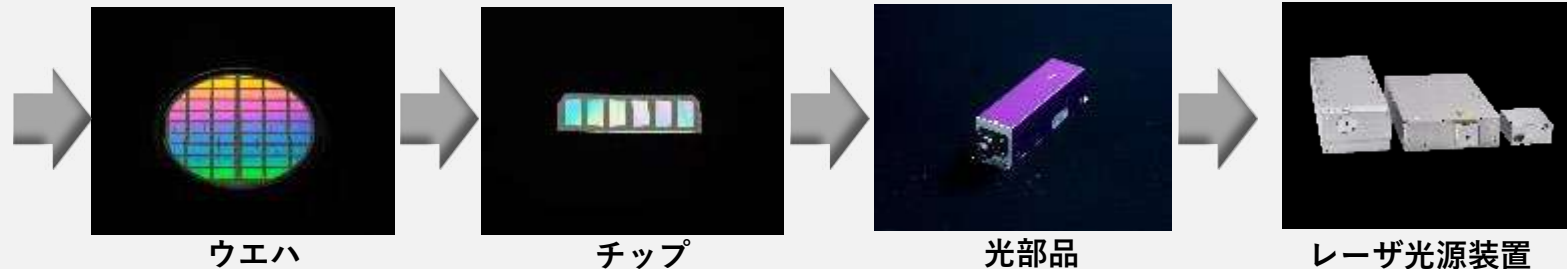
蛍光体単結晶



アイソレータ用単結晶

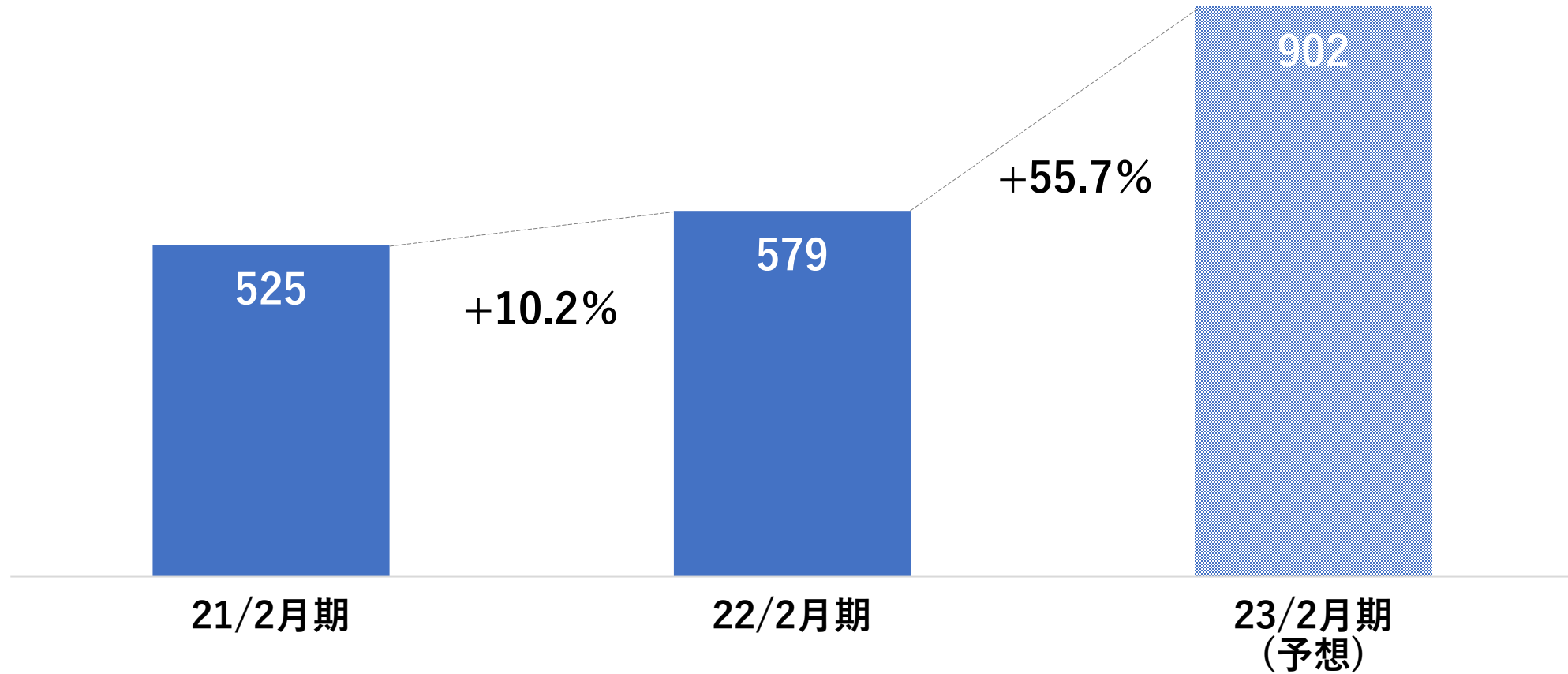


レーザ用単結晶



【光計測・新領域】売上推移

(単位：百万円)





半導體事業

【半導体】暮らしの中の半導体

- 私たちの社会の様々なところで半導体が使われています。
- 半導体製造にはシリコン(Si)ウエハの欠陥検査工程があり、当社製品が活用されています。



(*)出所 : <https://www.sangyo-times.jp/article.aspx?ID=1739>、及び業界情報

【半導体】紫外レーザーの用途『半導体Siウエハ欠陥検査装置』

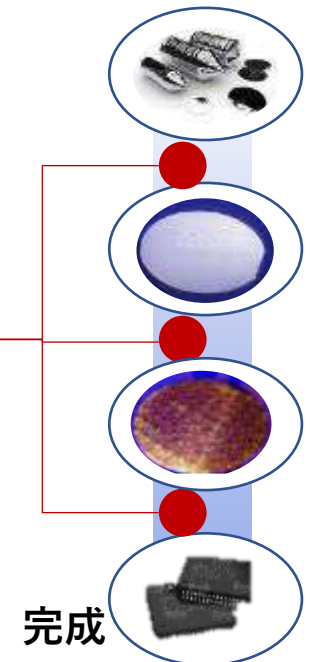
- 半導体Siウエハ欠陥検査装置向けの単結晶と紫外レーザーを開発・製造・販売しています。
- 半導体製造工程内では、何度もSiウエハ欠陥検査が行われています。
- 当社の製品は、検査装置の性能を左右する重要な役割を担っています。



半導体Siウエハ欠陥検査装置のイメージ図

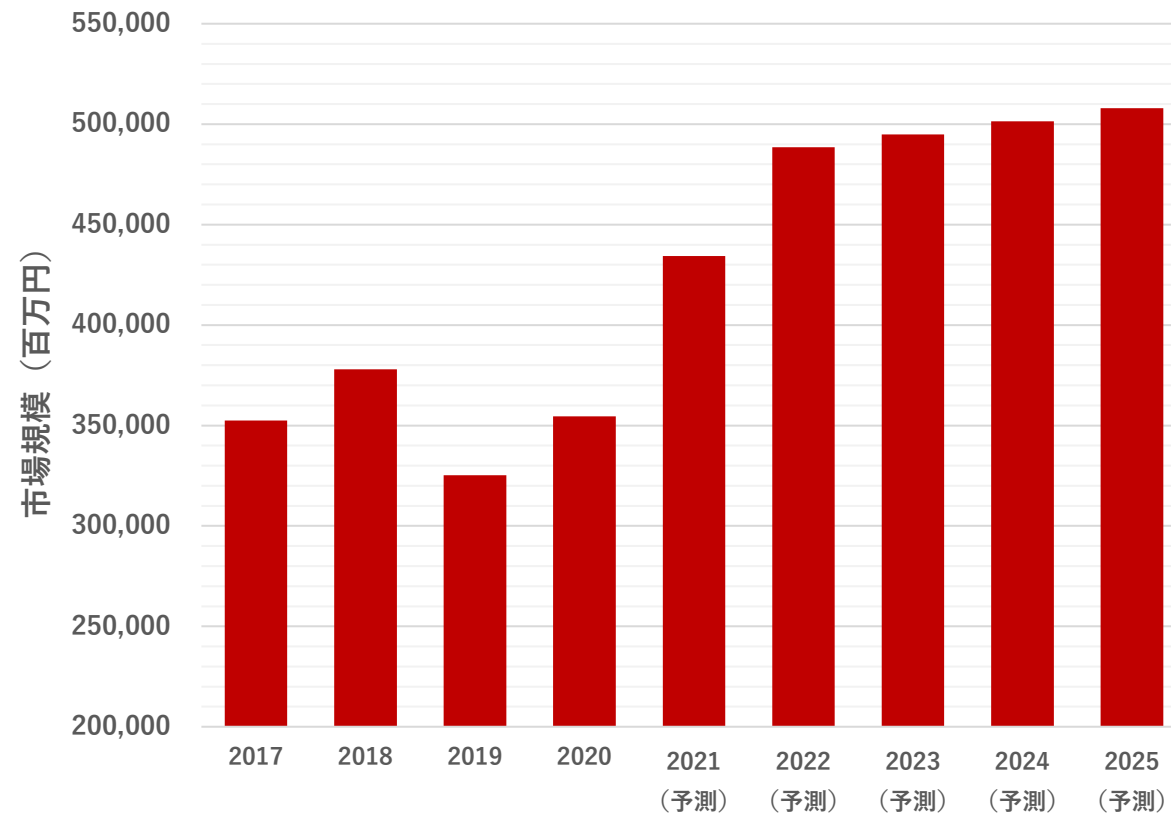
半導体製造工程における当社紫外レーザーの利用

Siウエハ
欠陥検査



【半導体】半導体Siウエハ欠陥検査装置市場

- 半導体市場の拡大に伴い、半導体Siウエハ欠陥検査装置の需要が高まっています。

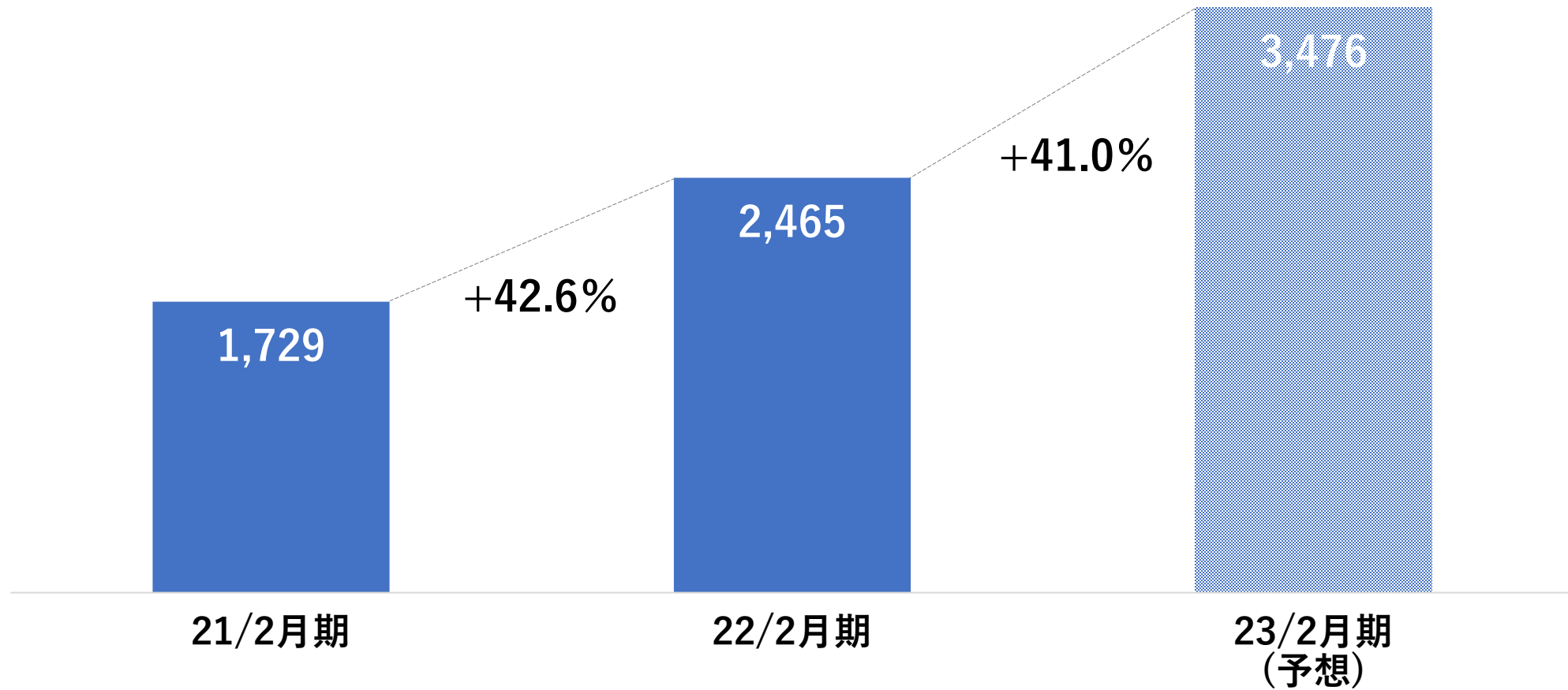


半導体Siウエハ欠陥検査装置世界市場予測

出所: 世界半導体製造装置・試験/検査装置市場年鑑2021 (グローバルネット株)

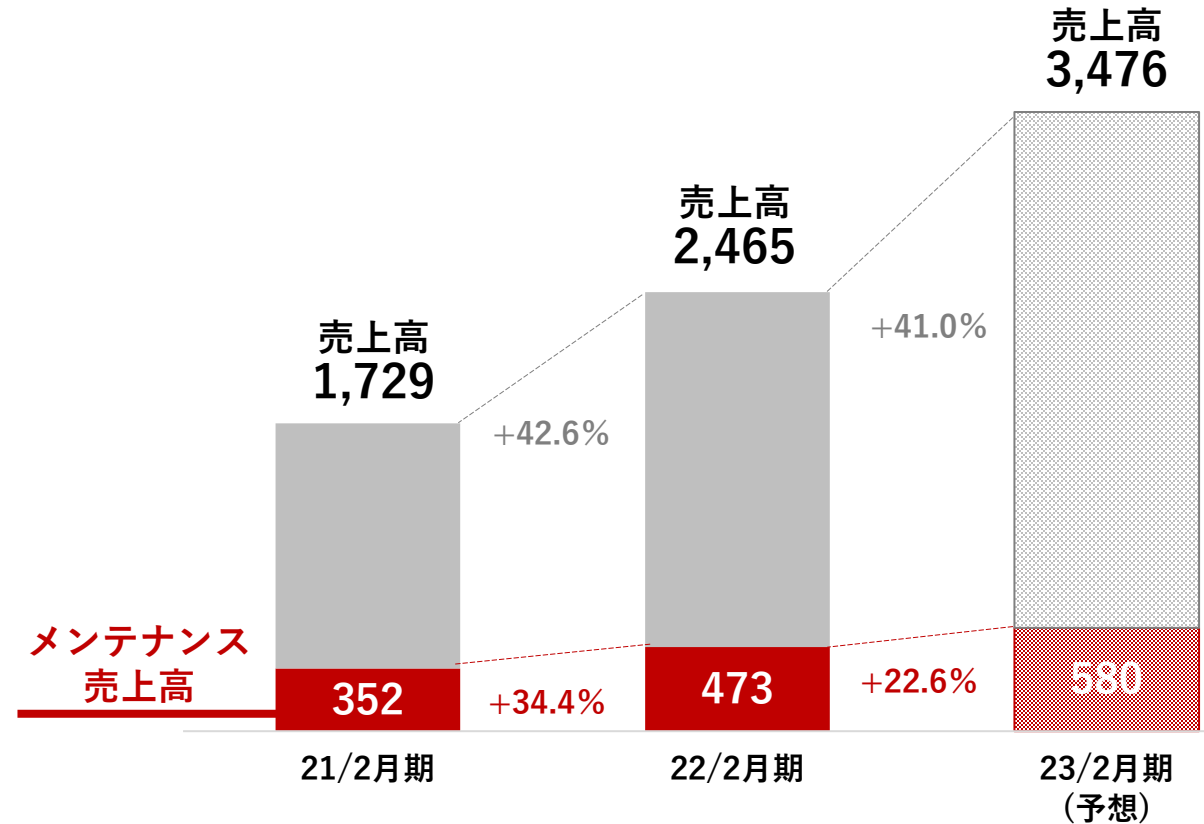
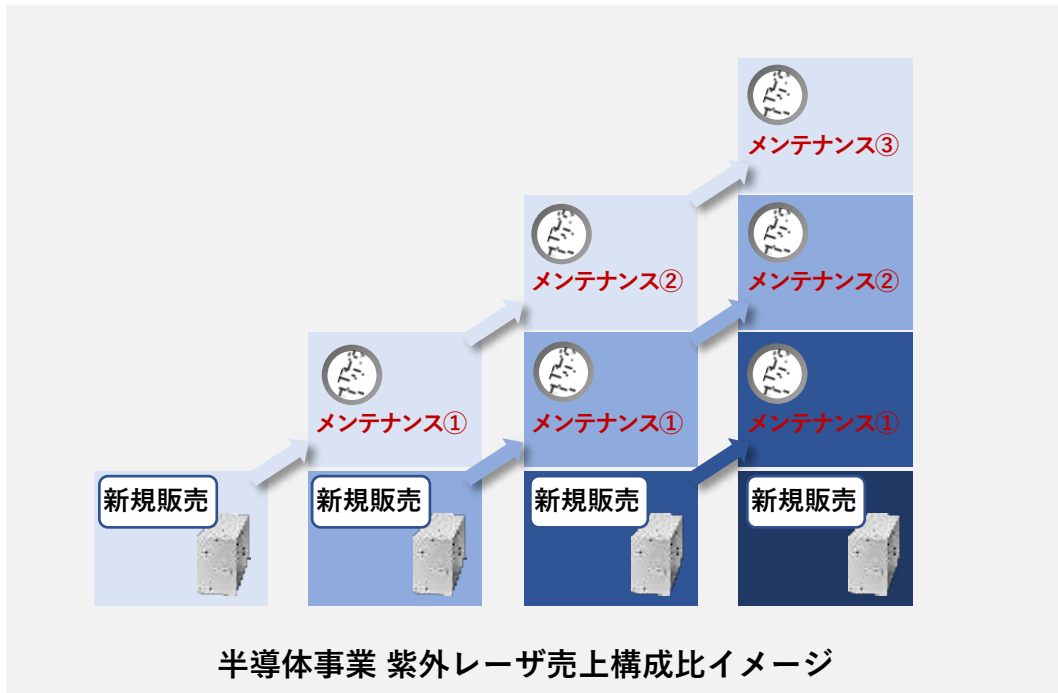
【半導体】売上推移

(単位：百万円)



【半導体】メンテナンス売上について

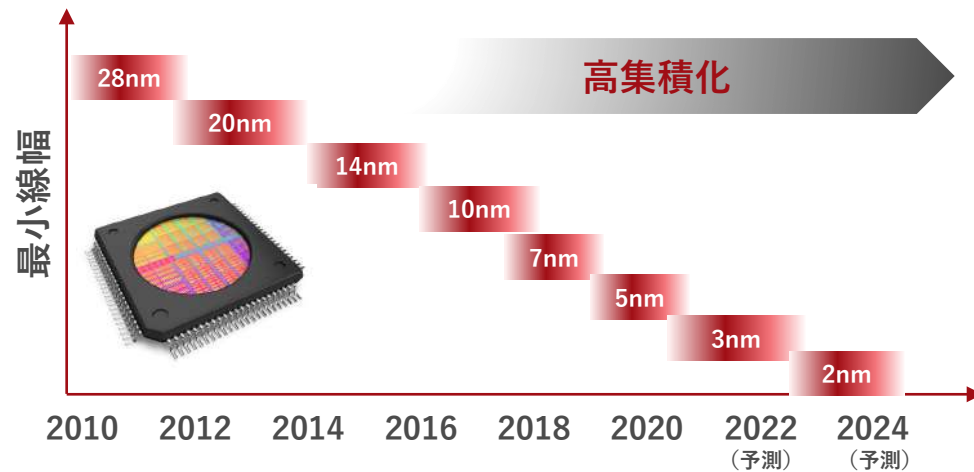
- 販売した紫外レーザは、一定期間(1~2年)ごとに、使用に伴い劣化する単結晶や光学ユニットの交換(メンテナンス)が必要です。
- 紫外レーザの新規売上後も、メンテナンス売上が累積的に増加するリカーリング的なビジネスモデルです。



【半導体】技術的トレンド

- 半導体の微細化に伴い、より小さな欠陥を検出することが求められています。
- レーザ光源の「短波長化」および「高出力化」という技術トレンドがあります。
- 検査に使用される光源波長は355nm→266nmへ短波長化し、当社ビジネスが拡大しました。

半導体微細化ロードマップ



オキシドの紫外レーザー製品群

短波長化

高出力化

355nm



266nm



213nm



ヘルスケア事業



【ヘルスケア】オキシサイドの結晶技術が支えるがん検診

広がる未来



早期発見
早期治療



検査



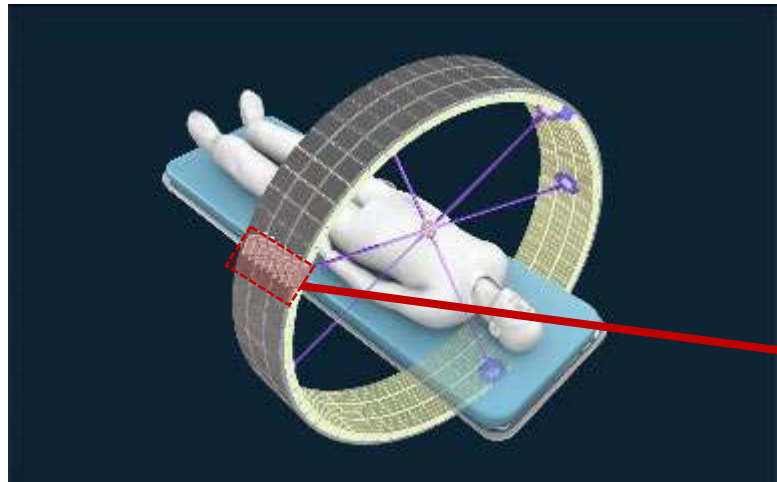
がん診断用PET

乳房用PET

頭部用PET

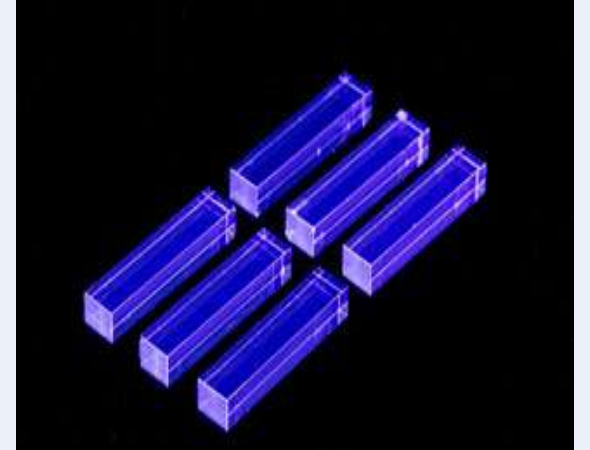
【ヘルスケア】 概要

- がん診断用PET装置に搭載されるシンチレータ単結晶の開発・製造・販売を行っています。
- シンチレータ単結晶とは、放射線により発光する特性のある単結晶です。



PET検査装置のしくみ

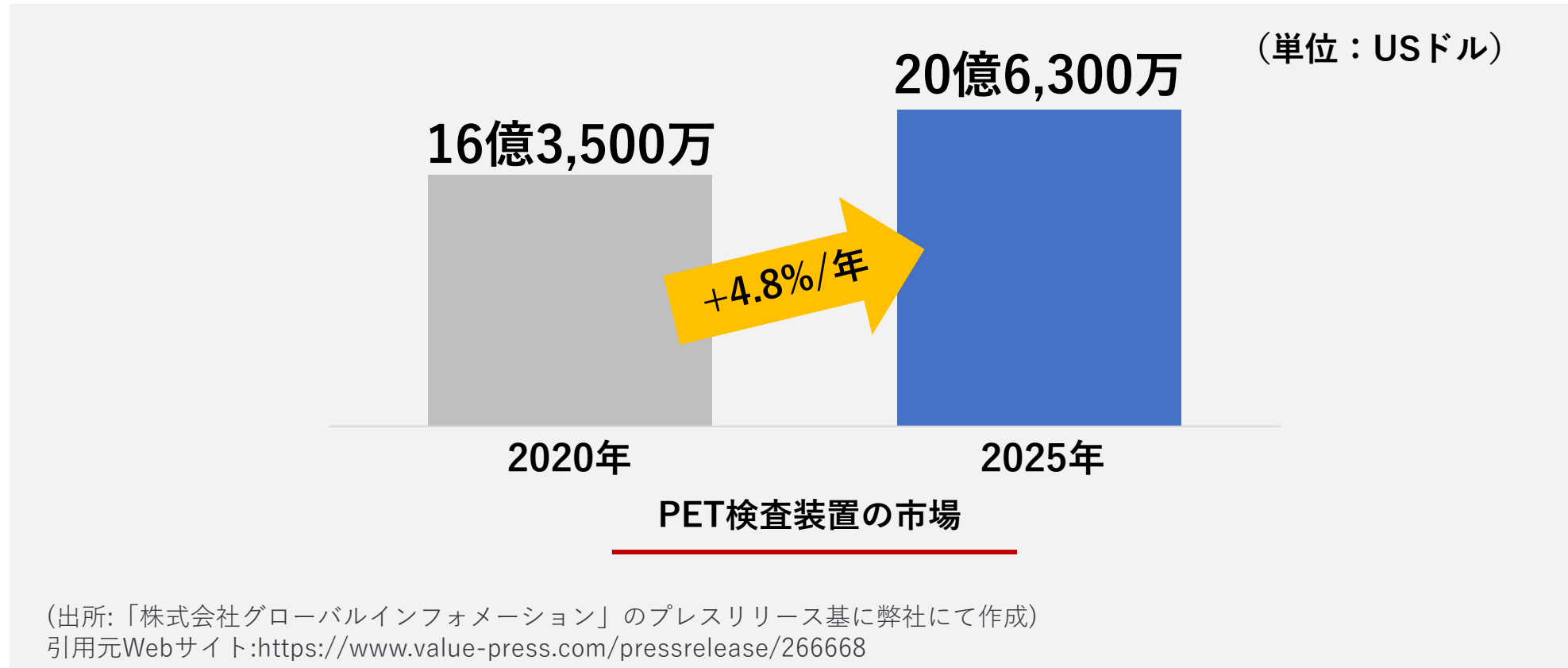
シンチレータ単結晶



放射線を受けて、
青く光るシンチレータ単結晶

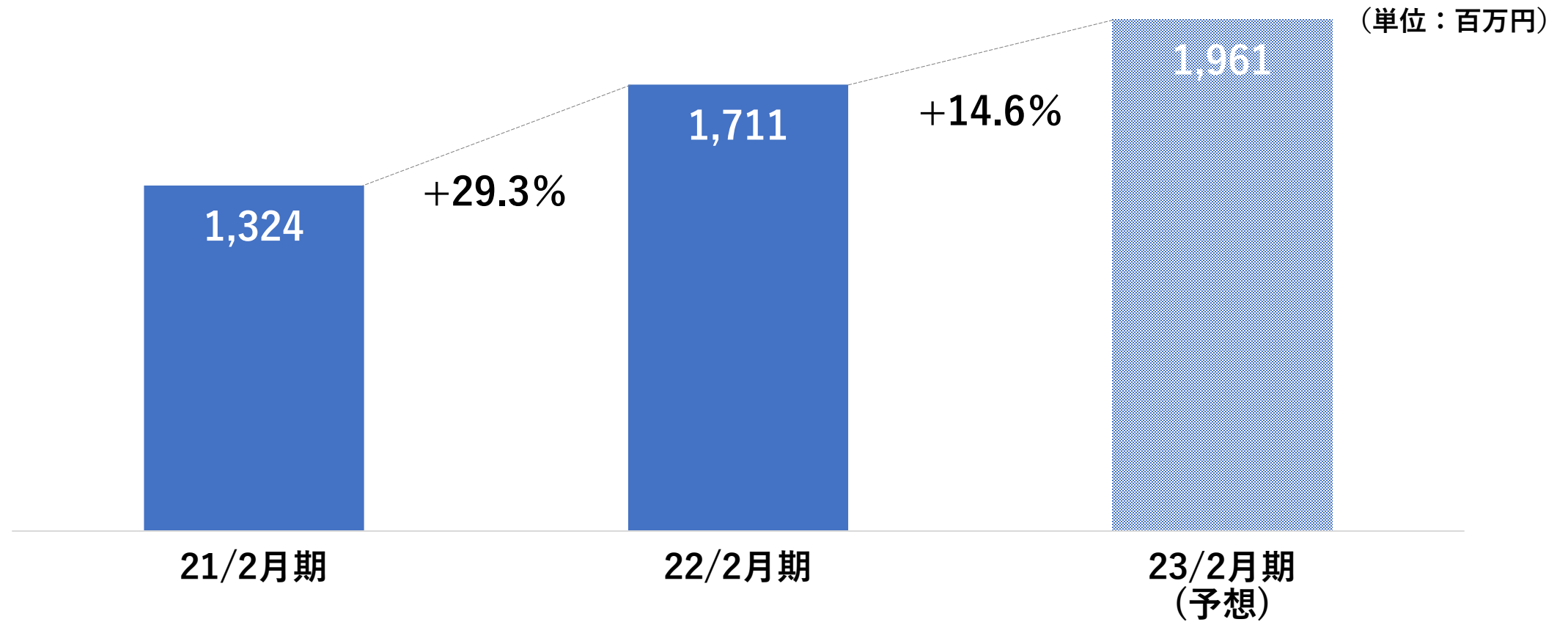
【ヘルスケア】市場規模

- PET検査装置の市場は、年平均成長率 4.8%の安定した伸びが予想されています。



【ヘルスケア】売上推移

- 当社の売上成長率は、PET検査装置の市場平均成長率を上回っております。



【ヘルスケア】これまでの軌跡（歩留改善への取り組み）

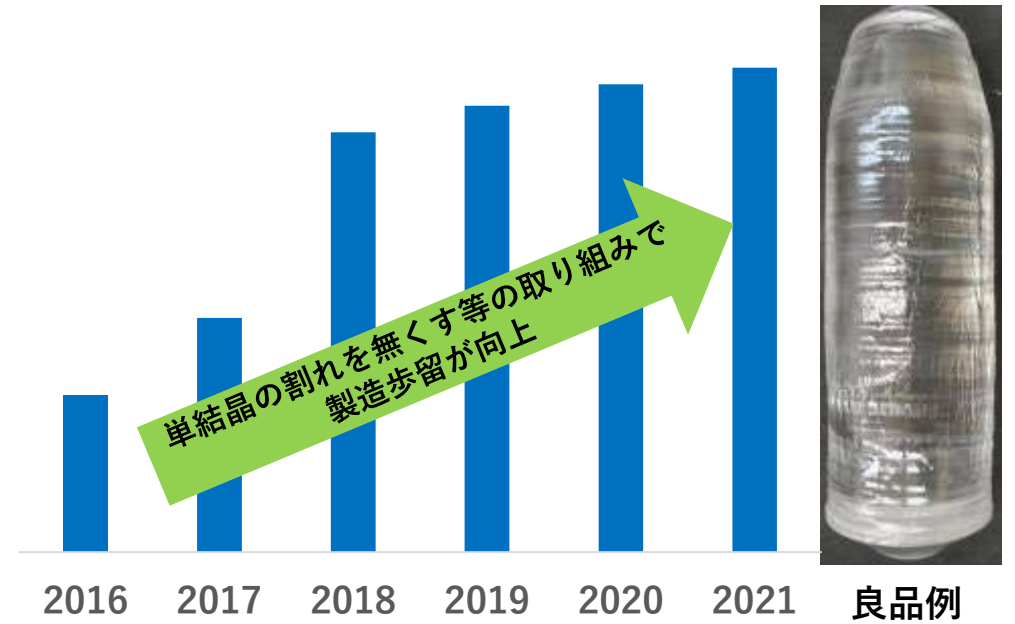
- 当社は、2016年の事業譲受以来、結晶育成技術のコア技術を活用し、品質改善、歩留向上、コスト低減を進めて参りました。
- 収益性を確保した競争力のある製品の製造が可能となりました。



技術会議の様子



不良品例



結晶インゴット 1 本から製造できる良品素子数



良品例

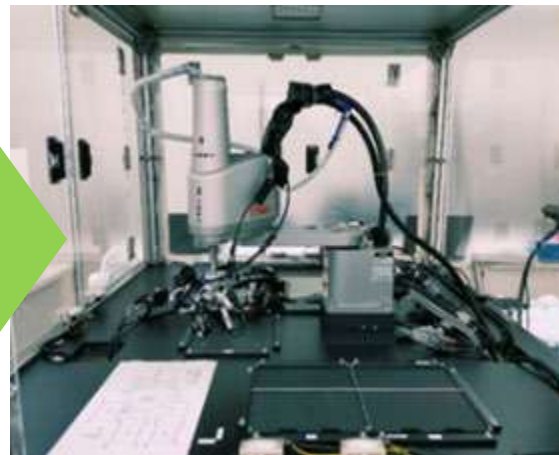
【ヘルスケア】これまでの軌跡（生産性向上への取り組み）

- FA技術による検査工程の自動化、結晶育成装置や加工装置の増設を進めて参りました。



目視、手作業による製品検査

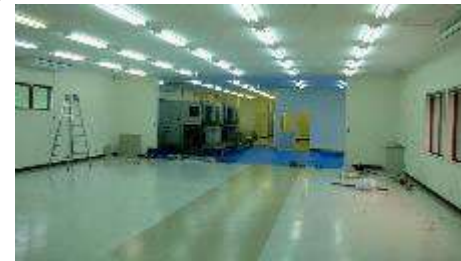
FA技術で
自動化



カメラ・ロボットを用いた
オリジナル自動検査装置



PET用シンチレータ結晶に適した
結晶育成装置



2015年



2021年

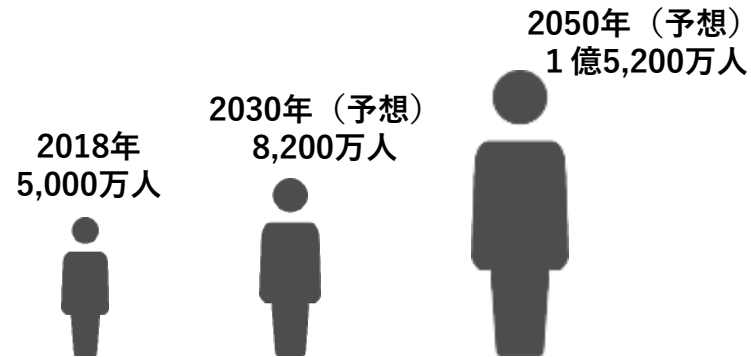
加工装置の増設

【ヘルスケア】 新たな展望（乳房用PET、頭部用PET）

- 当社のシンチレータ単結晶は、乳房用の部分PETにも採用されております。
- 更に、アルツハイマー型認知症診断に用いられる頭部用PETの需要拡大も見込まれております。
- アルツハイマー型認知症の患者数は、2030年時点で8,200万人となる見込みで、年々増加しております。



乳がん早期発見イメージ



アルツハイマー型認知症人口（全世界）

出所:World Alzheimer Report 2018
(国際アルツハイマー病協会)



アルツハイマー型認知症診断イメージ

The background of the slide features a complex, three-dimensional molecular structure rendered in a metallic blue color. The structure consists of numerous spheres (atoms) connected by thin rods (bonds), creating a lattice-like pattern. The lighting is dramatic, with highlights and shadows that give the structure a sense of depth and volume. A semi-transparent white horizontal band is positioned across the middle of the image, serving as a backdrop for the main text.

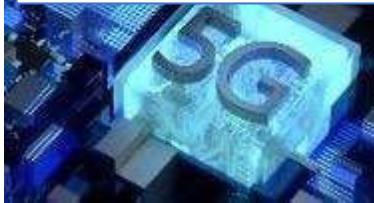
研究開発活動

研究開発活動

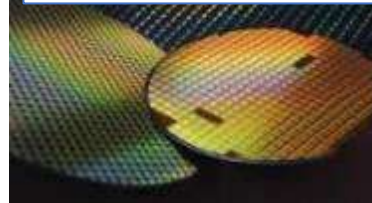
- 「グローバルニッチマーケット」と「競争優位性が期待できるマスマーケット」の2つに区分されます。
- 特に、パワー半導体分野、MicroLED分野、5G分野に注力しております。

グローバルニッチ マーケット

5G
(アイソレータ単結晶)



半導体検査装置
(CW/QCW 213nmレーザー)



放射能汚染モニタ
(GPS単結晶)



医療用ボタン電池
(単結晶個体電池材料)

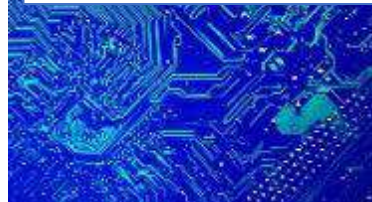


競争優位性が 期待できる マスマーケット

MicroLED
(フェムト秒レーザー)



フォトマスク
(描画用レーザー)



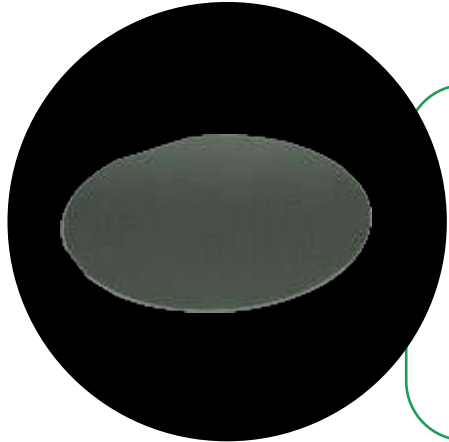
レーザー照明
(蛍光体単結晶・デバイス)



パワー半導体
(SiC単結晶/GaN基板用単結晶)



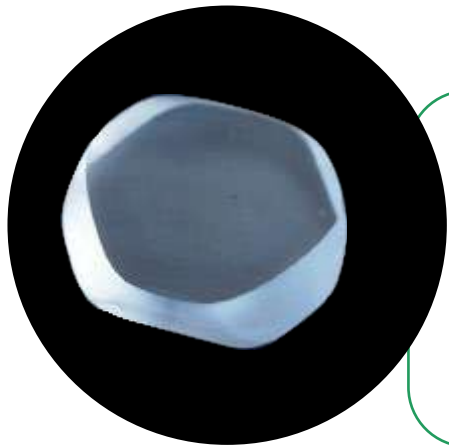
次世代パワー半導体材料



SiC単結晶

高耐圧 低損失 性能で

社会インフラを支える



SAM-GaN基板用単結晶

高速 高周波 性能で

情報インフラを支える



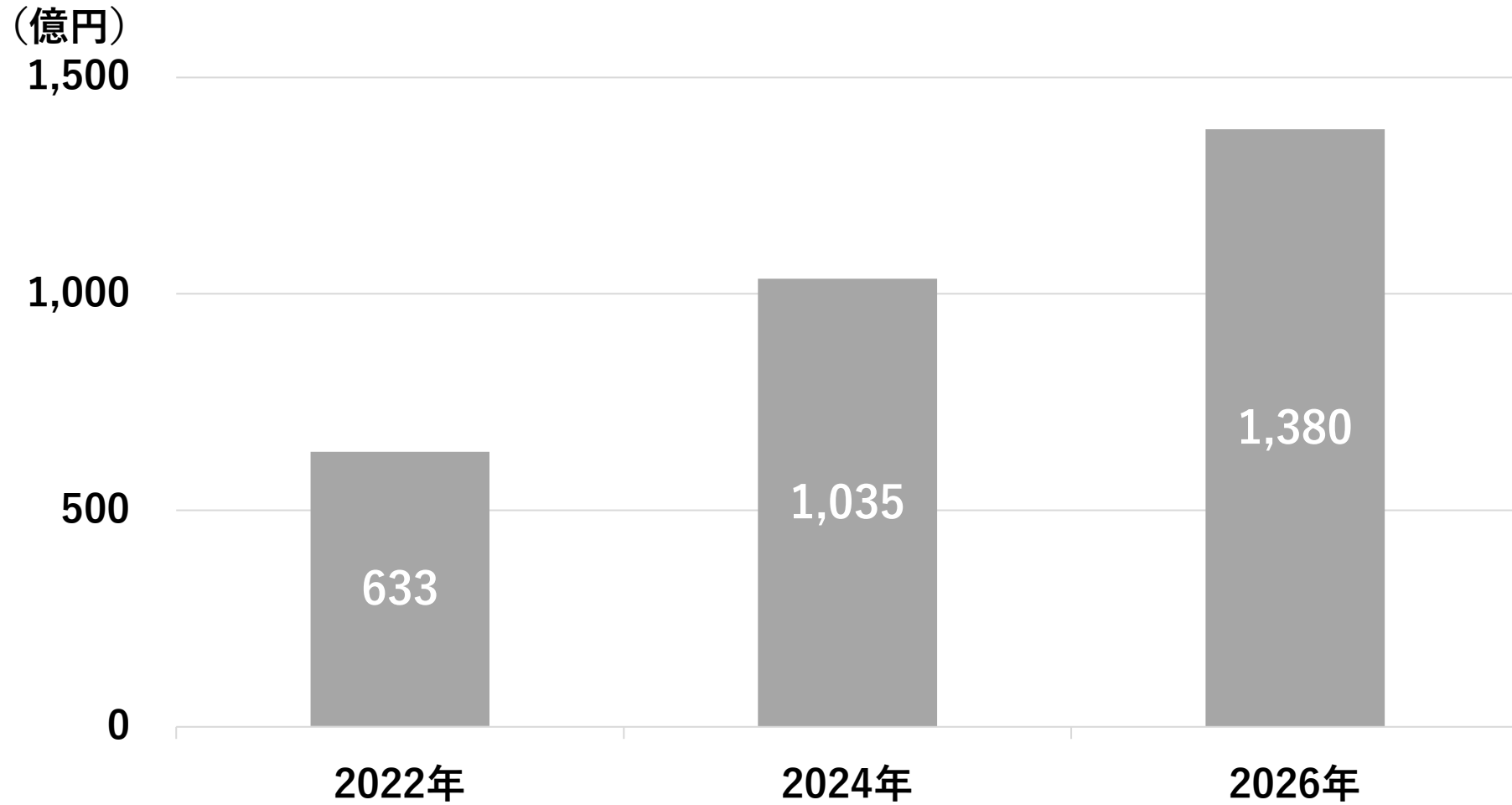
暮らしの中のパワー半導体

カーボンニュートラルを実現する

次世代のパワー半導体



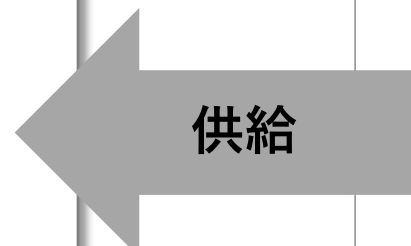
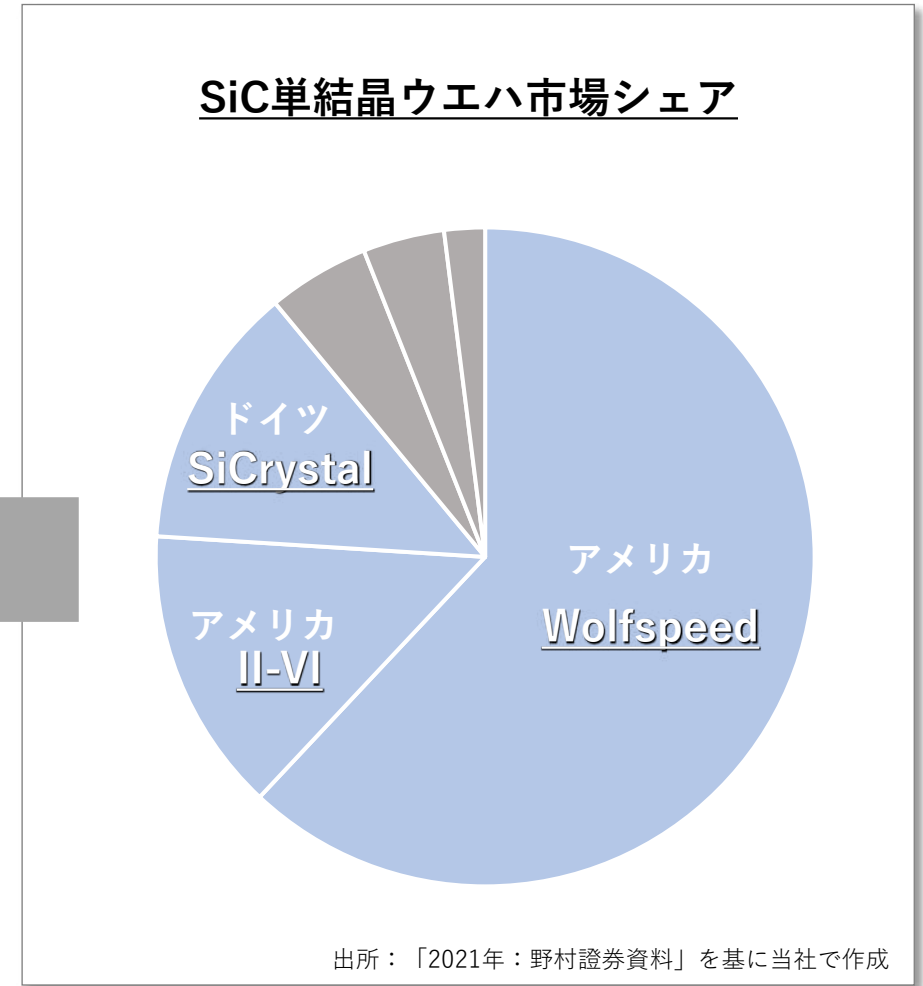
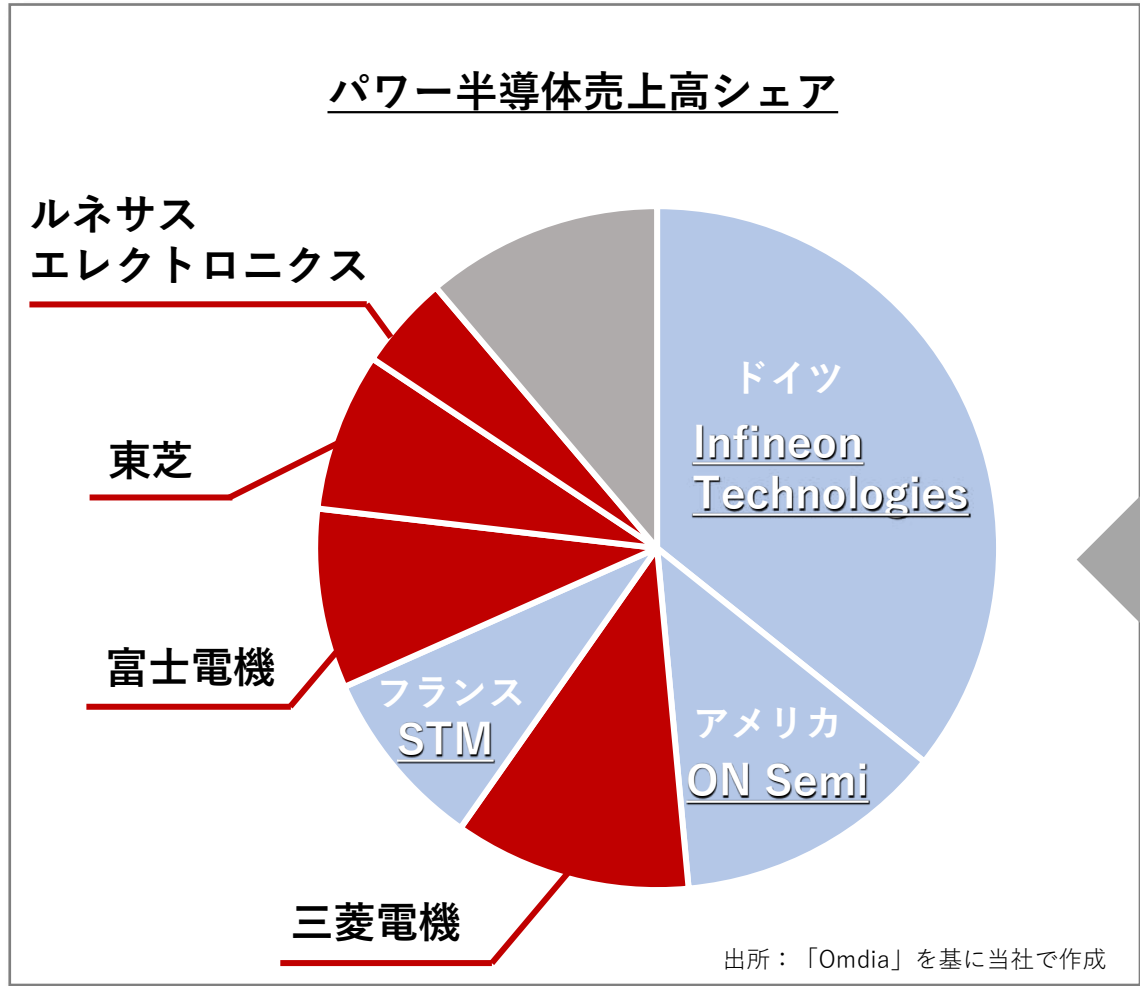
【パワー半導体】SiC単結晶ウエハの市場予測



SiC単結晶ウエハの市場予測

出所：「野村テクマンスリー12月」を基に当社で作成

【パワー半導体】 SiC単結晶ウエハ国内生産体制構築の重要性



■ 主要海外メーカー ■ 日系メーカー ■ その他

【パワー半導体】 SiC単結晶 グリーンイノベーション基金事業(GIF)

グリーンイノベーション基金事業、「次世代デジタルインフラの構築」プロジェクト
超高品質・8インチ・低コストSiCウエハ開発

事業の目的・概要

2030年までに、溶液法とプロセス・インフォマティクス技術を活用したSiC結晶成長技術の開発と、大口径SiCウエハ向け加工・評価技術の開発により、次世代パワー半導体向けの超高品質8インチSiCウエハをデバイスメーカーへ製造・販売して社会実装につなげる。

- ① 溶液成長法による超高品質SiCウエハの開発
- ② 大口径SiCウエハの加工・評価

事業規模等

当プロジェクト含む3プロジェクト合算

事業規模:約258億円
 支援規模*:約186億円

*インセンティブ額を含む。今後ステージゲートなどで事業進捗などに応じて変更の可能性あり。
 補助率など:9/10委託→2/3補助→1/2補助(インセンティブ率は10%)

コンソーシアム



【パワー半導体】溶液法によるSiC単結晶育成のメリット

従来法

昇華法



新育成法

溶液法

6インチSiC単結晶



大口径化

熱歪みが小さいため大口径化が容易。

低欠陥密度

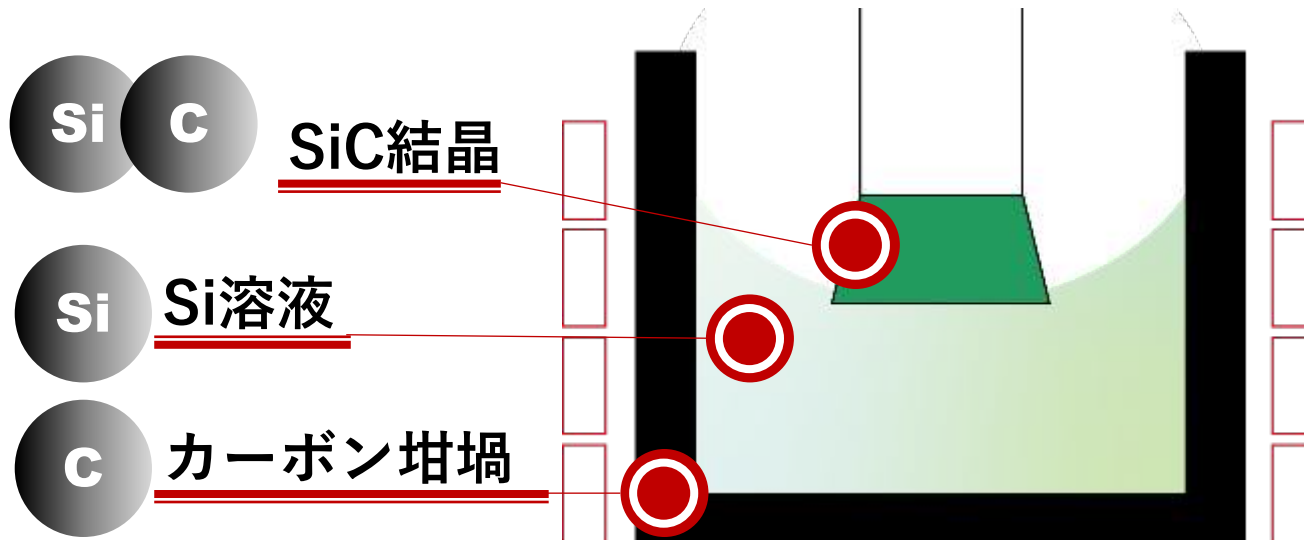
温度勾配が小さく欠陥が少ない。

長尺化

熱歪みの影響も小さいシリコンのように引き上げ成長でもあるため長尺化が容易。

成長スピード

成長スピードは炭素の供給律速であり、温度勾配を必要としない。



【パワー半導体】 人工知能（AI）を単結晶開発に適用

カーボンニュートラルへ向けて加速

AIの適用 プロセスインフォマティクス



AIの適用 プロセス×データ化学

- 研究開発時間短縮
- コストダウン
- 品質アップ
- サイズアップ

実用化の早期実現

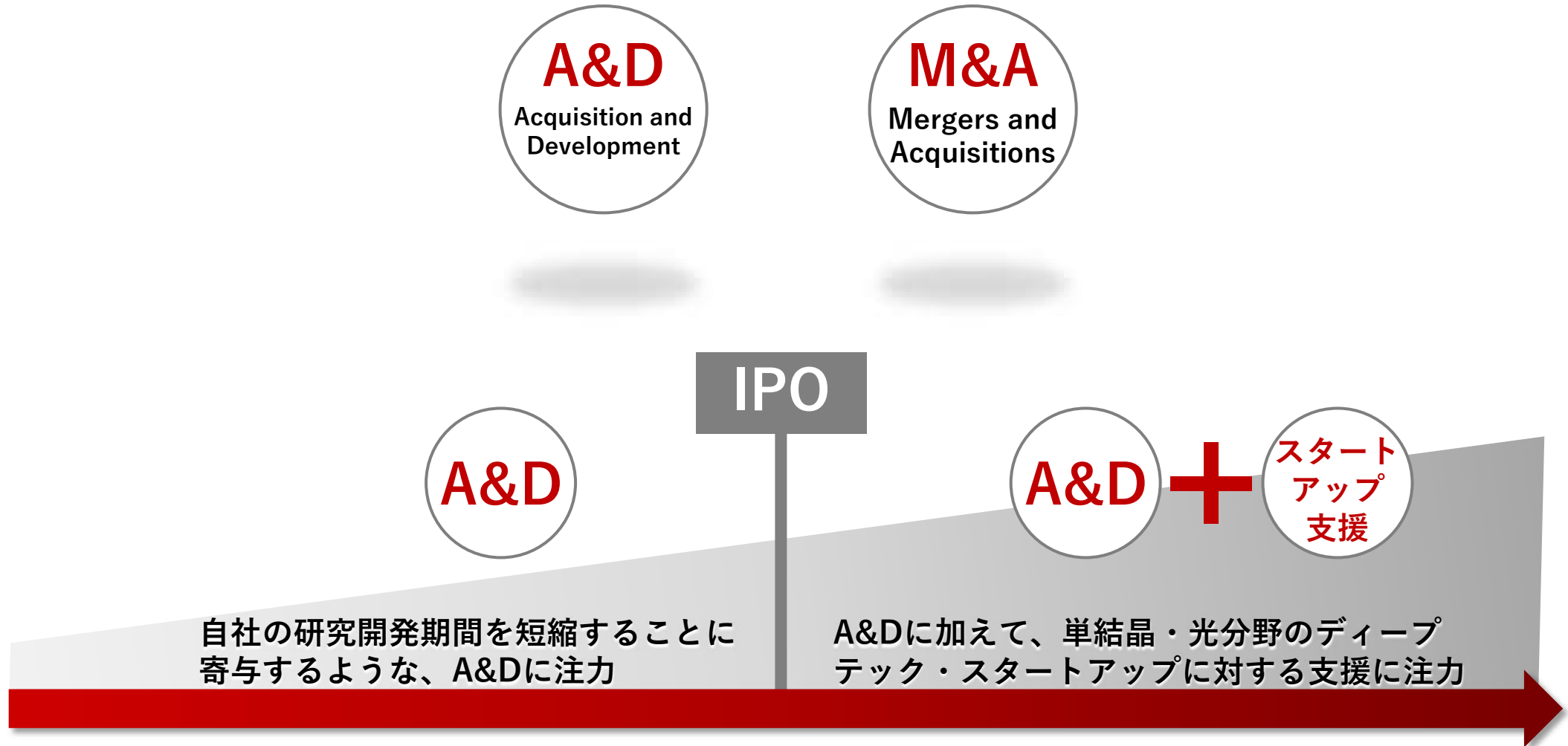
【研究開発活動】 2022年2月期の進捗

製品	進捗
紫外レーザー	<ul style="list-style-type: none">・ 波長213nm DUVレーザーの製品化・ 波長266nm DUVレーザーの高出力化
フェムト秒レーザー	<ul style="list-style-type: none">・ 343nmUVレーザーを搭載した製品の国内販売開始・ 258nmDUVレーザーを搭載した後続機種の内販開始
GPS単結晶	<ul style="list-style-type: none">・ サンプル出荷の拡大・ 顧客での評価中
パワー半導体基板用材料SAM	<ul style="list-style-type: none">・ サンプル出荷を開始・ 顧客での評価中



成長を加速するM&A

成長を加速させるA&D、M&Aへの取り組み



A&D
Acquisition and Development

M&A
Mergers and Acquisitions

IPO

A&D

A&D

スタートアップ支援

自社の研究開発期間を短縮することに寄与するような、A&Dに注力

A&Dに加えて、単結晶・光分野のディープテック・スタートアップに対する支援に注力

【IPO後】成長を加速させるM&A・スタートアップ支援への取り組み

目的

当社は、大学や国研の優れた研究成果を世の中に還元することを経営理念に掲げ、研究成果の実用化と起業化支援を行いたいと考えております。

特徴

ディープテック分野で特有の基礎研究～社会実装期間の長さに注視し、事業ステージに応じた出資や支援策を検討しております。

名古屋
大学
発

UJ-Crystal社への出資

応用分野 パワー半導体(SiC単結晶)

ステージ 基礎研究、量産化

技術分野 単結晶育成技術

横浜国立
大学
発

LQUOM社への出資

応用分野 量子暗号通信

ステージ 基礎研究

技術分野 単結晶、波長変換技術

公的研究機関

国内外の大学

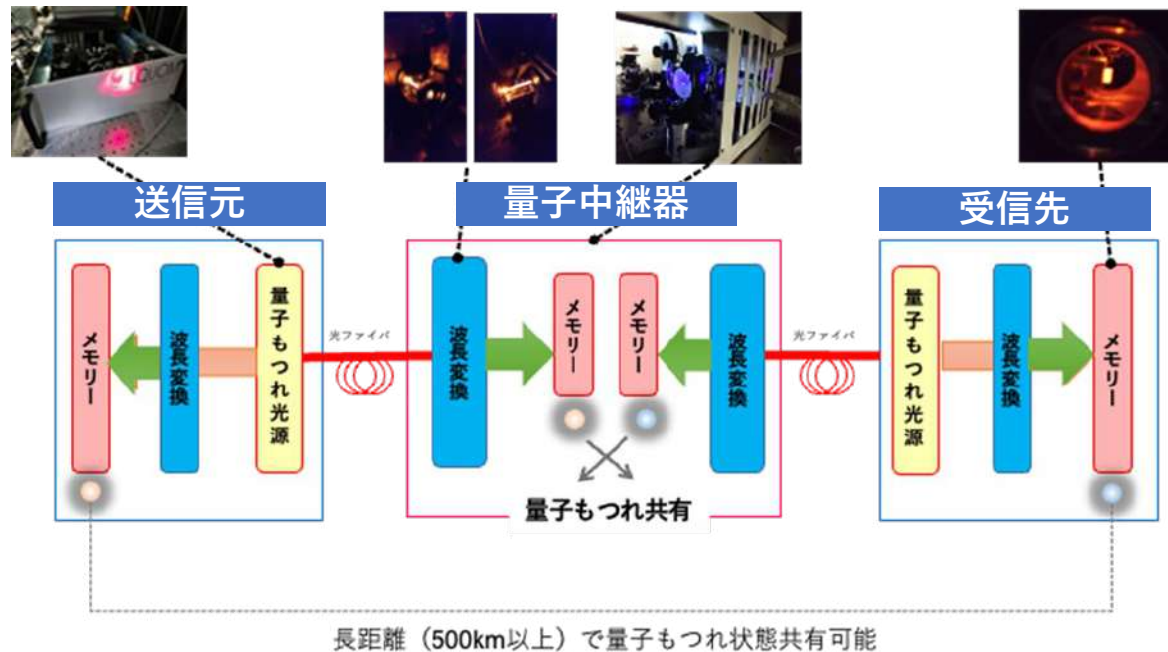
LQUOM社が目指す量子暗号通信が実用化された世界

安全性の高い
次世代ネットワーク



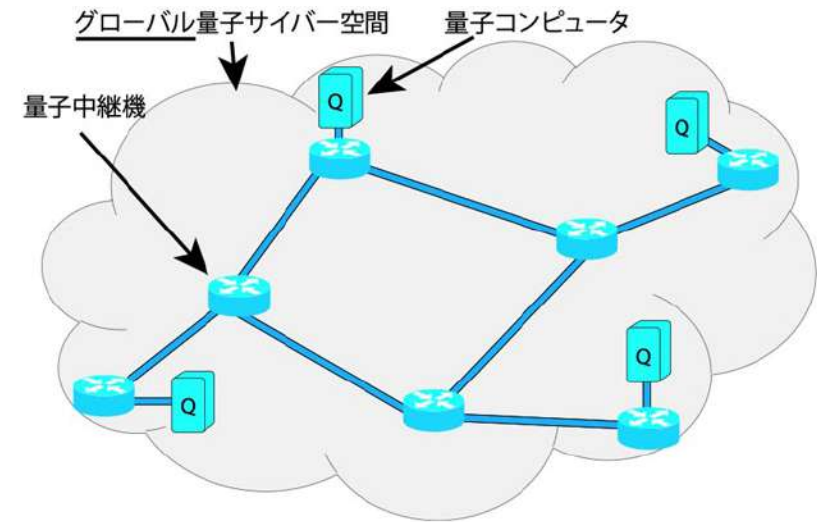
当社とLQUOM社との技術的親和性について

- LQUOM社の注力する量子通信の長距離化には、量子中継器が必要となります。
- 量子中継器には、当社の光学単結晶と波長変換技術が利用されます。



LQUOM社の量子中継技術

出所：LQUOM社



量子インターネットのイメージ

出所：量子インターネットタスクフォース ホワイトペーパー
(<https://qitf.org/about/>)

SDGs · 地域共生



環境への取り組み



パワー半導体事業を通じたカーボンニュートラルな未来へ



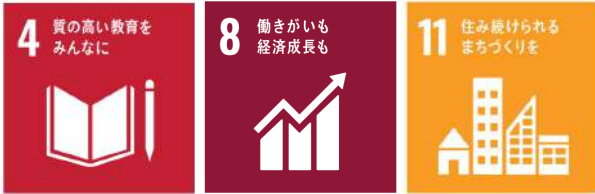
温室効果ガスを実質『0』へ

排出量
+CO₂

吸収量
-CO₂

温室効果ガス

山梨県における地域貢献活動、雇用創出



地域貢献活動、寄付、雇用創出を通じた地域共生社会の実現へ

直近1年間の活動

【地域貢献活動】

6件

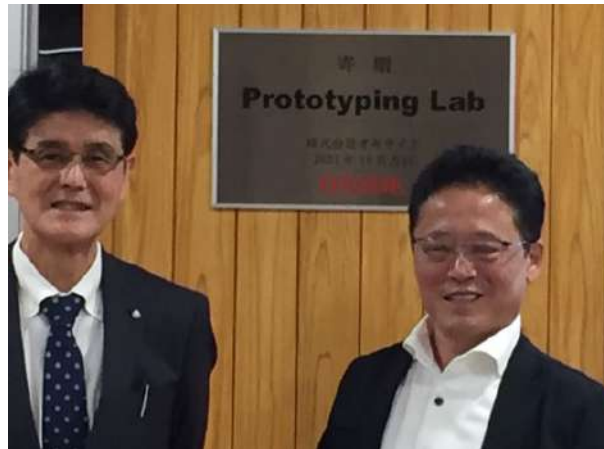
- ・ 科学振興イベント
- ・ 社会見学 など



【寄付】

4件 約460万円

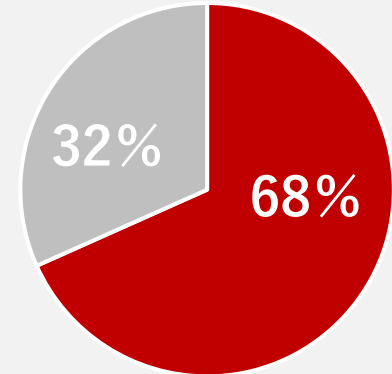
- ・ 高校、大学
- ・ 公益財団法人



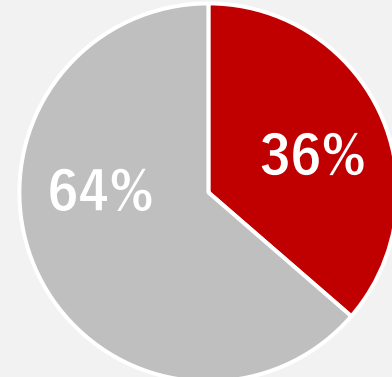
山梨県出身者の割合

■ 県内 / ■ 県外

正社員



新卒社員
出身高校





業績の推移・事業計画・リスク情報

2023年2月期 業績予想

(単位：百万円)

	22/2月期 (実績)	23/2月期 (予想)	対前期 増減率
売上高	4,756	6,339	33.3%
売上総利益	1,630	1,974	21.1%
販管費	718	857	19.3%
研究開発費	315	411	30.4%
営業利益	596	706	18.3%
営業利益率	12.5%	11.1%	—
経常利益	598	695	16.0%
当期純利益	495	487	△1.8%
減価償却費*	268	400	48.8%

* 減価償却費にはのれん償却額含む

補足: 2023年2月期(予想)の販管費には、横浜事業所移転のための一時費用84百万円(営業利益率1.3%相当)を含んでおります。

経営指標

経営指標

■ 売上高成長率：20%

当社は創業後の21年間、概ね5年毎に約2倍の増収を実現しております。今後も同様の成長率を維持・向上することが重要と考えており、売上高成長率を経営指標としております。

■ 営業利益率：10%

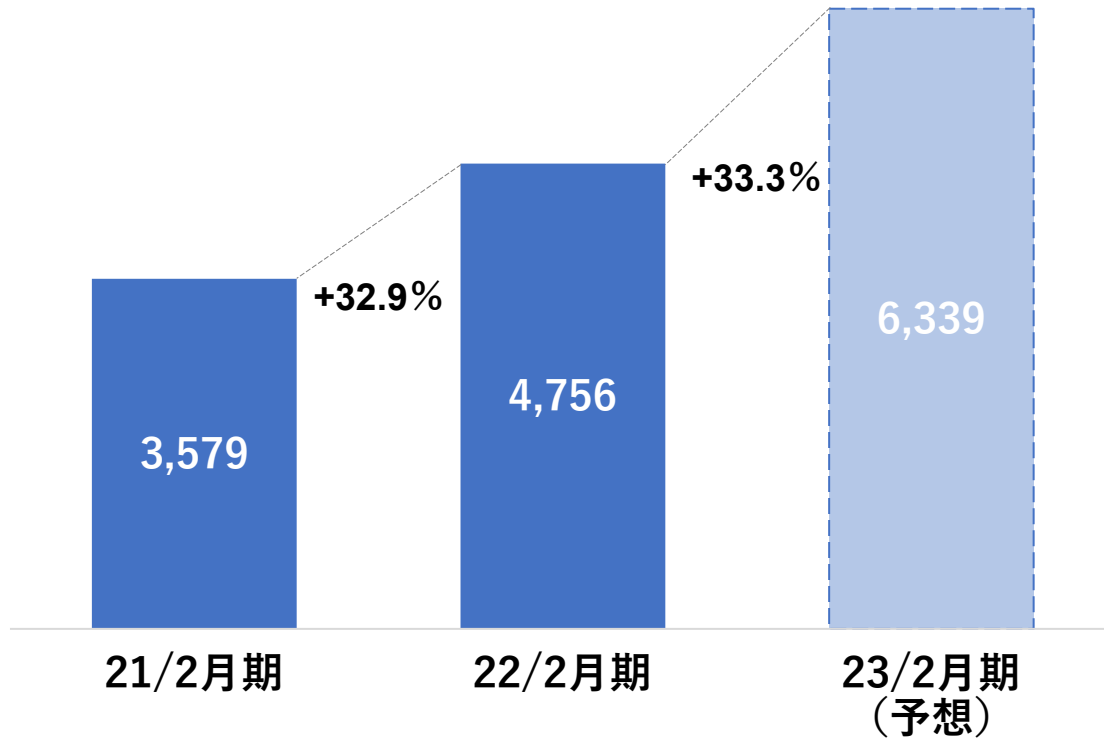
日本の製造業の経営分析をする上で広く利用されている指標の為、営業利益率を経営指標としております。

経営指標	年度目標値	20/2月期 実績	21/2月期 実績	22/2月期 実績	23/2月期 予想
売上高成長率	20%	17.5%	16.8%	32.9%	33.3%
営業利益率	10%	4.0%	10.2%	12.5%	11.1%

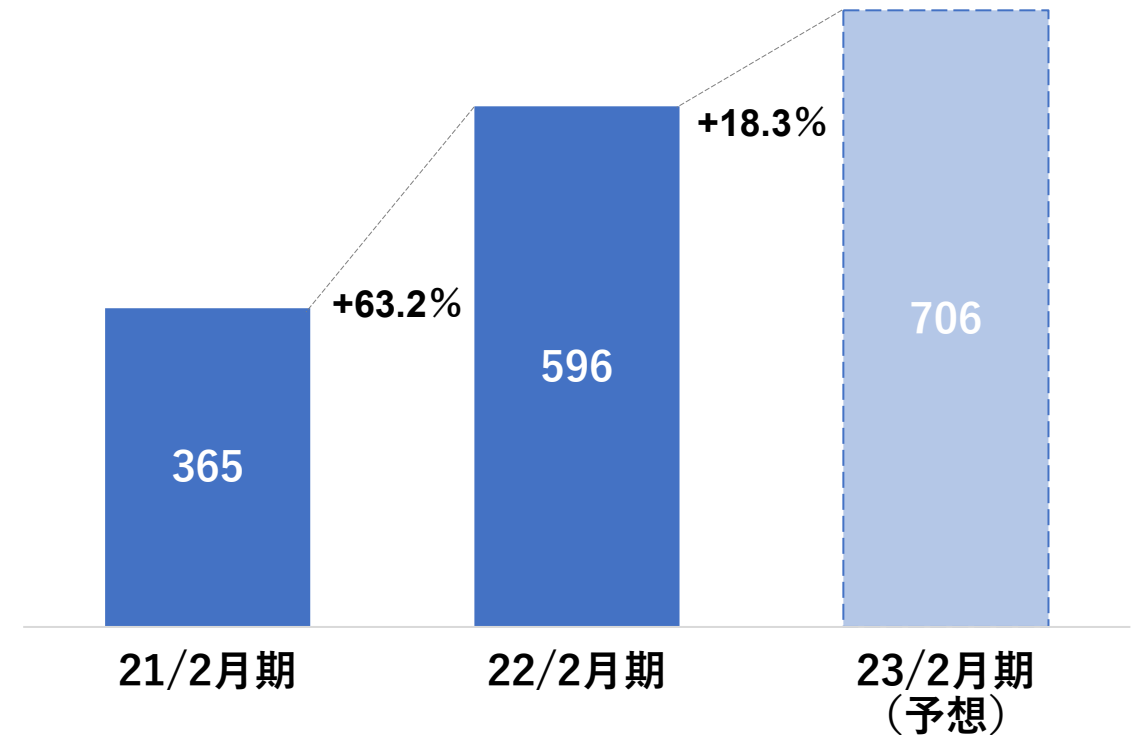
売上高、営業利益の推移（2021年2月期～2023年2月期）

（単位：百万円）

売上高

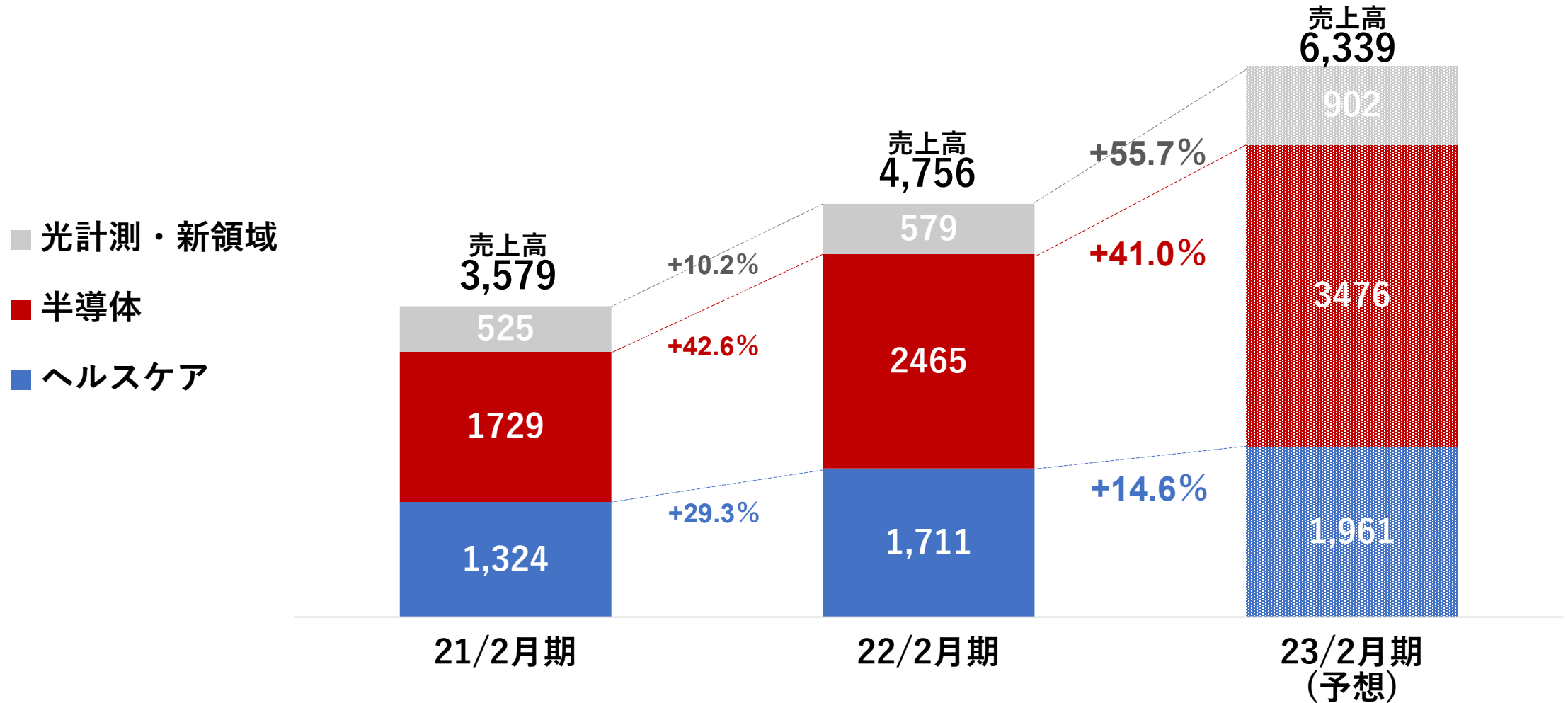


営業利益



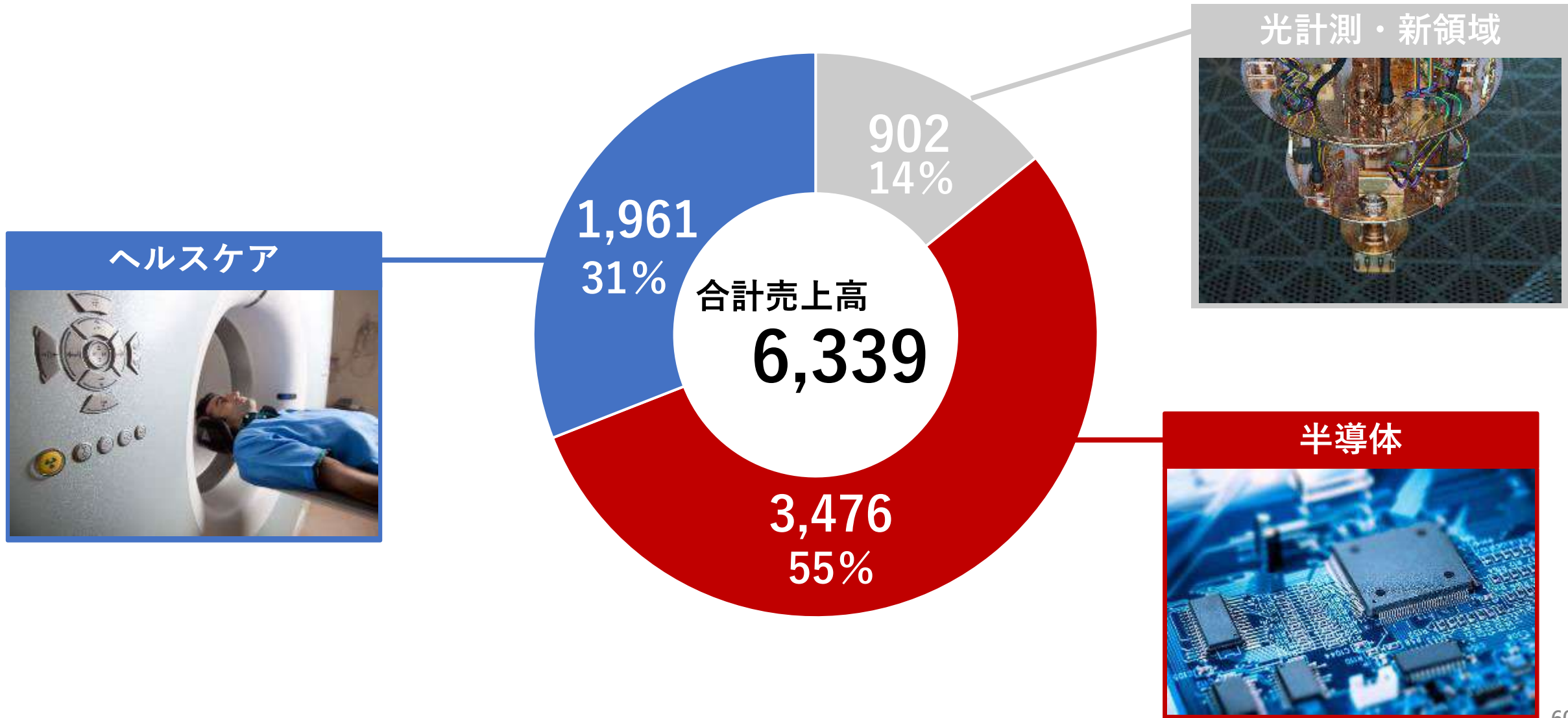
事業別売上高推移

(単位：百万円)



2023年2月期 売上高に占める各事業割合

(単位：百万円)

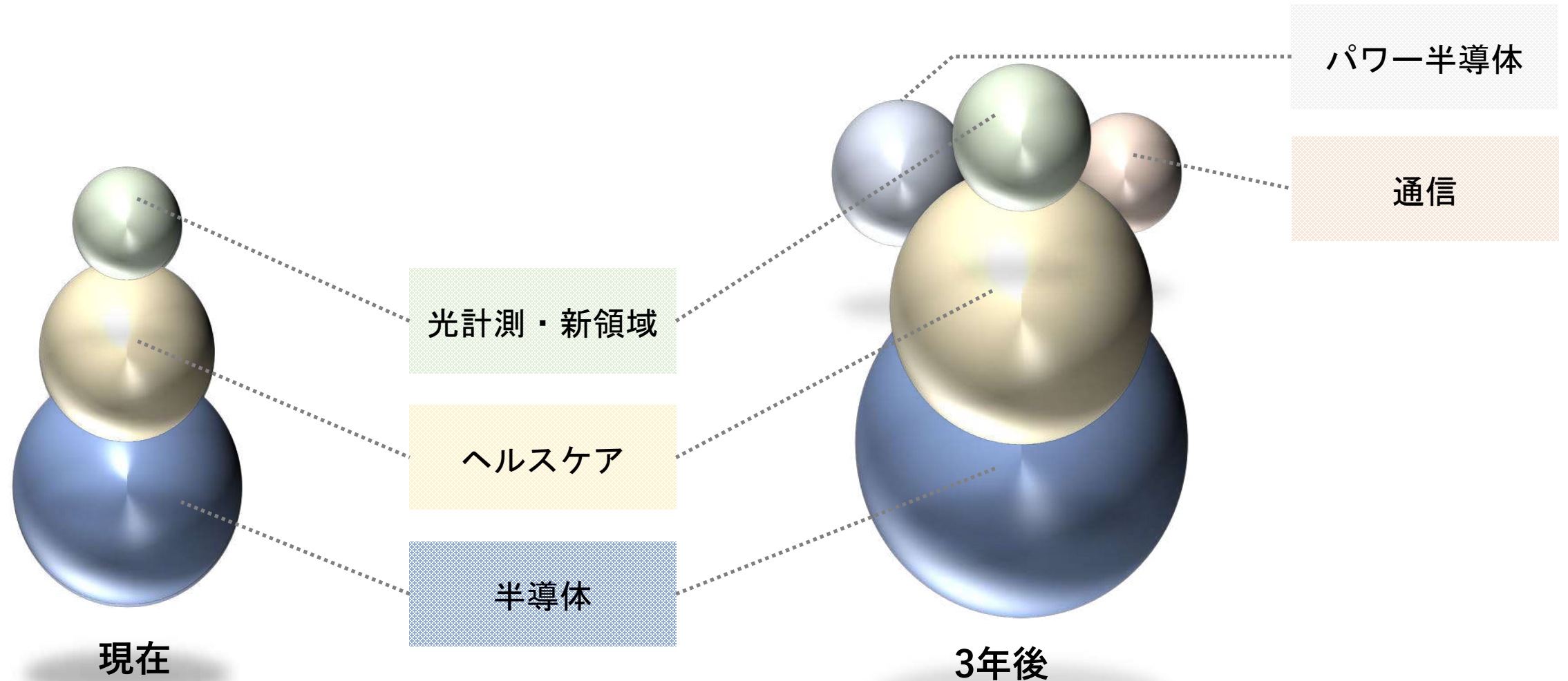


2023年2月期 注力分野

- 1 既存事業(半導体・ヘルスケア)でのさらなるシェアアップ
- 2 微細加工、通信分野での新製品販売
- 3 パワー半導体分野での研究加速
- 4 ディープテック分野のスタートアップ投資/支援

事業ポートフォリオイメージ

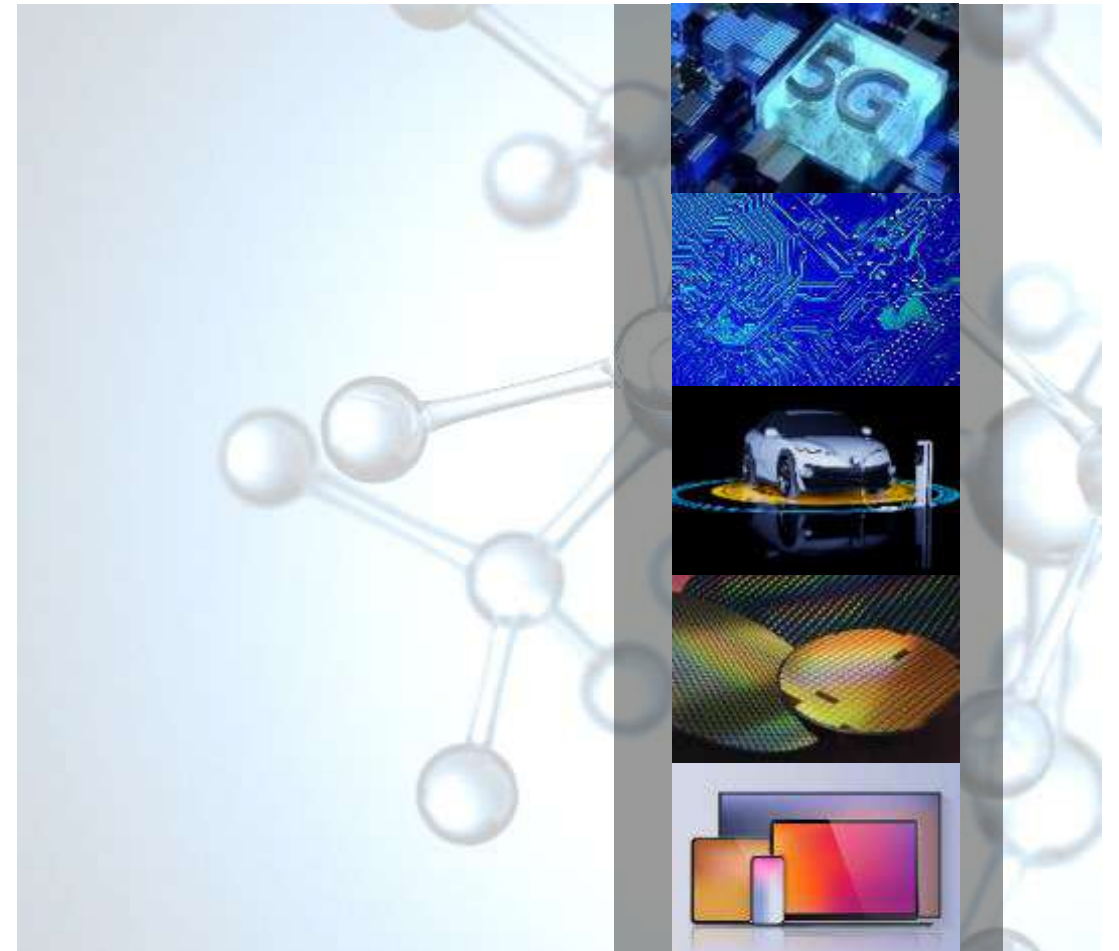
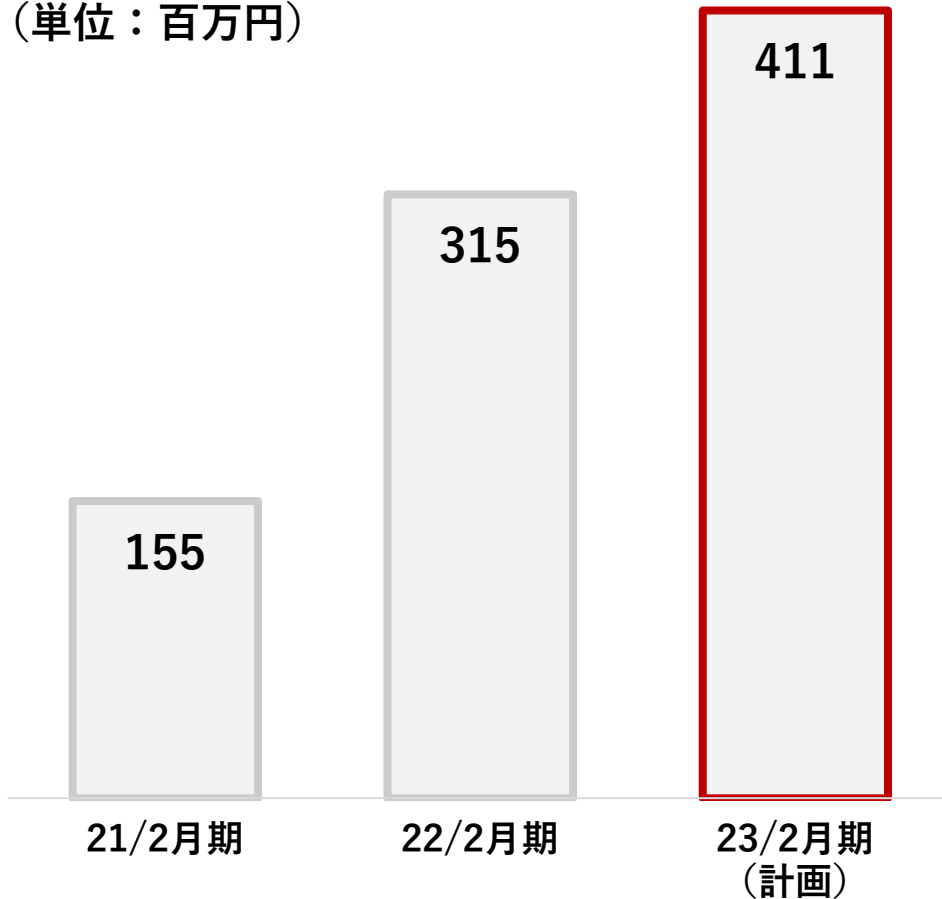
- 半導体・ヘルスケア事業の成長に加えて、光計測・新領域事業から新たな事業創出に取り組んでおります。



研究開発費

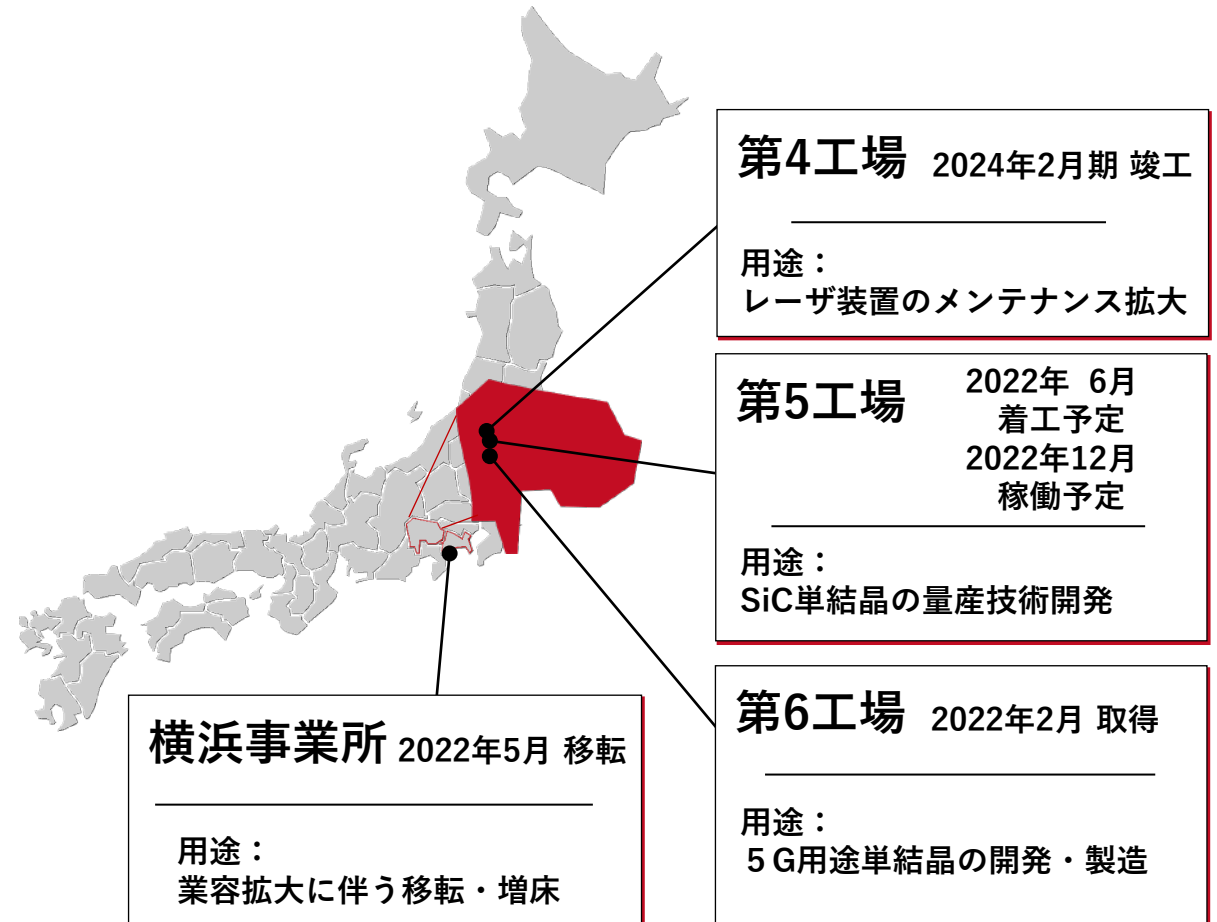
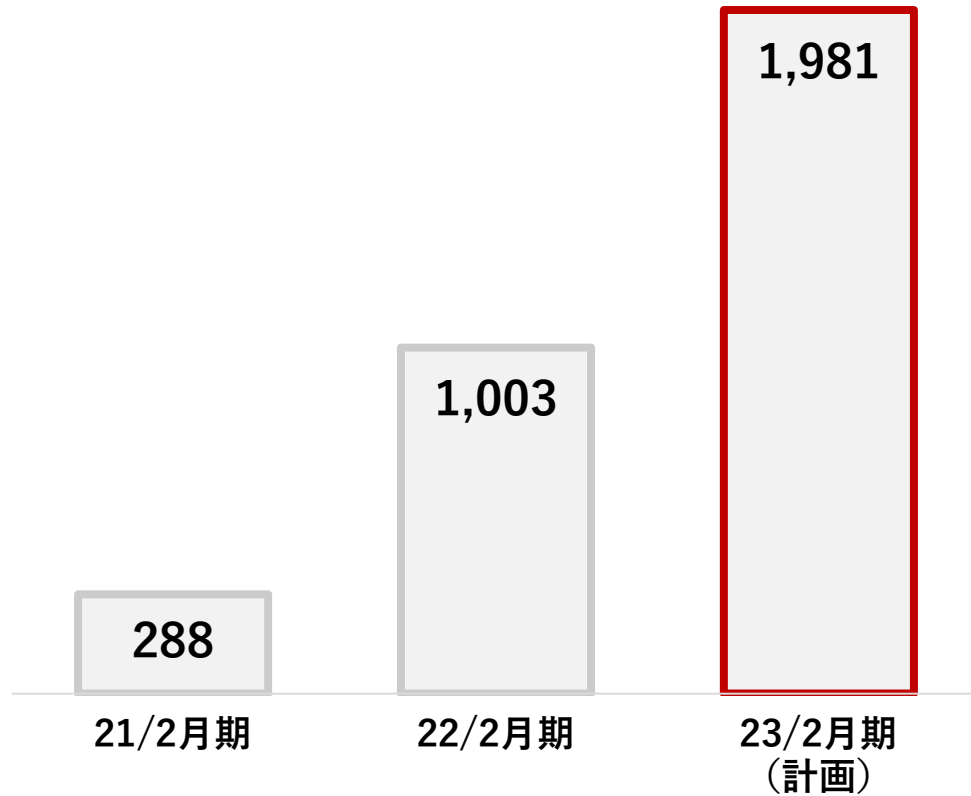
- 前年度を超える研究開発費を充当し、注力分野であるパワー半導体分野、微細加工分野、通信分野の研究開発加速します。

(単位：百万円)

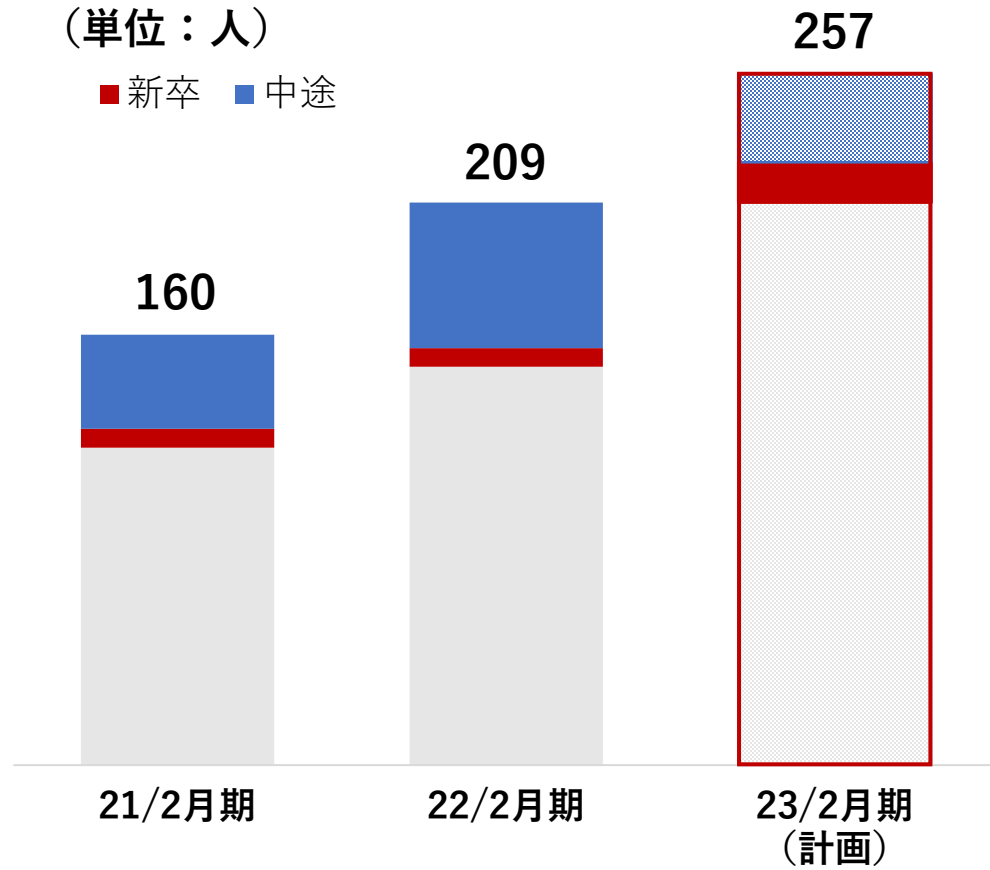


設備投資

(単位：百万円)



人員計画



期末従業員数

上場における調達資金の使途

(2022年2月28日現在)

- 上場時の株式新規発行による手取金は、当初計画通りの使途に充当しております。
- 第4工場への投資は、工場建設用資材納期延伸により一部遅延しております。

(単位：百万円)

資金使途	調達額	充当金額	充当予定時期
第3工場	500	500	-
第4工場	1,223	0	2023年2月期
合計	1,723	500	-

実際の充当期間までは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針です。

リスク情報 (1)

当社事業の成長を阻害する特に重要なリスク要因として、以下が考えられます。

顧客動向によるリスク

発生可能性	高	影響度	大	リスク評価/前期比	特に重要/同水準
リスクの内容	当社の顧客層は、医療機器、半導体、レーザなど世界各地のメーカーに広がっております。さまざまな産業セクターへの営業活動を行い、これら顧客企業の個別の経営状態の変動による影響を極小化する努力をしております。しかしながら大幅な為替変動や、地政学的要因などにより、それらの産業全体が業績に悪影響を被る場合があります。当社が提供する製品需要は、常に次世代製品の先行開発投資に追随する性格のものであり、顧客企業での次世代投資、製品転換が遅れることで当社の財政状態及び業績に悪影響を及ぼす可能性があります。				
対応策	当社は医療機器、半導体、レーザなど、幅広い産業セクターへ製品を提供することを強みとしていることから、国内外における経済動向の変化に対して特定の産業に依存しない事業ポートフォリオを更に強化することにより、リスク分散に努めてまいります。				

特定の取引先への依存リスク

発生可能性	高	影響度	大	リスク評価/前期比	特に重要/同水準
リスクの内容	当社の2021年2月期、2022年2月期の販売先は、120社超ありますが、そのうち、特定の6取引先に対する売上が、80%超となっております。このため、これらの取引先において事業方針・外注政策に関する変化や業績悪化等が発生し当社との取引額が減少した場合に、当社の財政状態及び業績に影響を及ぼす可能性があります。				
対応策	当社は事業計画の達成及び将来成長に向けて、顧客ポートフォリオの整理と重点顧客の明確化を継続して行っております。当事業年度においては、2022年2月期の売上高に占める特定6取引先の割合は、前年度に対し1.8ポイント増加いたしました。特定6取引先への売上高を拡大しつつ、継続的に新たな用途の市場創造、市場参入及び新規顧客開拓を実施することによりその他の重点顧客の売上高をさらに拡大し、特定の取引先への依存リスクを低減させながら全体の売上高を拡大していくことを目指しております。				

リスク情報 (2)

資材調達によるリスク

発生可能性	高	影響度	大	リスク評価/前期比	特に重要/上昇
リスクの内容	<p>当社は、さまざまな原材料や光学部品等を購入して使用していますが、その中には特殊な原材料や部品も含まれています。重要なものは複数ベンダーによる購買や在庫積み増し等の対策を講じて安定製造、安定供給に努めていますが、一部代替が利かないものも存在します。特に、ヘルスケア事業でシンチレータ単結晶の製造に使用する酸化ルテチウムの産出国は中国、オーストラリア等であり、当社は中国から調達しております。従って、中国の国家政策等により、その調達に問題が発生した場合には、生産計画に支障が生じ、当社の財政状態及び業績に悪影響が及ぶ可能性があります。</p>				
対応策	<p>複数ベンダーによる購買、商社等を通じた調達市場動向の早期把握、また在庫積み増し等の対策を講じて安定製造、安定供給に努めております。</p>				

原材料価格の変動によるリスク

発生可能性	高	影響度	大	リスク評価/前期比	特に重要/同水準
リスクの内容	<p>当社が製造で使用する原材料の中で、ヘルスケア事業にてシンチレータ単結晶の製造に使用する酸化ルテチウムは、レアアースであります。レアアースの価格は変動が大きく、価格の変動を販売価格に転嫁できない場合には、当社の財政状態及び業績に悪影響が及ぶ可能性があります。</p>				
対応策	<p>経営会議や取締役会等においてレアアースの価格動向の把握に努めており、仮に価格変動の予兆を検知した場合には、原材料の前倒し仕入れ等の経営判断を遅滞なく行う体制を構築しております。また原材料価格の上昇を販売価格に転嫁する仕組みの構築も合わせて進めております。</p>				

なお、その他のリスクは、有価証券報告書の「事業等のリスク」をご参照ください。

次回の「事業計画及び成長可能性に関する事項の開示」予定時期


次回の「事業計画及び成長可能性に関する事項の開示」は、2023年4月の開示を予定しております。

A stylized illustration of a microchip with glowing blue and yellow lines representing circuitry.

半導体

A stylized illustration of a human torso with glowing red and blue lines representing internal organs and a network of connections.

医療

A stylized illustration of a white car with glowing blue and yellow lines around it, suggesting motion or energy.

パワー
半導体

結晶と光で社会に貢献する Crystal Miracles by OXIDE

A stylized illustration of a smartphone with a glowing orange and pink screen.

ディスプレイ

A stylized illustration of a car dashboard with glowing blue and red lights and a steering wheel.

自動運転

A stylized illustration of a hand holding a smartphone with various icons (Wi-Fi, 5G, cloud, etc.) floating around it.

5G